ガーデンハット

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

●施工終了後、「取付説明書」を施主様にお渡しください。

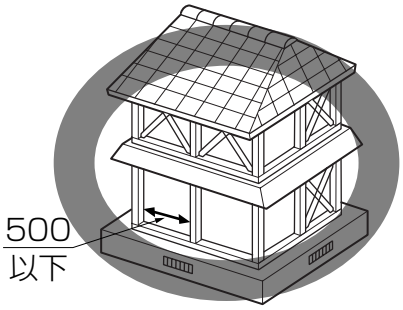
施工いただく前に必ずお読みください。

①安全に関するお願い

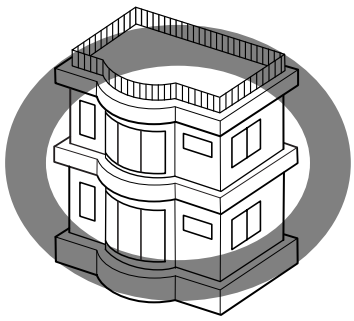
- AC電動式の電気配線工事は、必ず電気工事店様に依頼してください。
  （取付工事の不備は、感電、火災の原因になります）
- アースを確実に取付けてください。［アース付機種］
  （故障や漏電の際に感電することがあります）
- 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。
  （落下による人身事故につながることがあります）
- 本製品は重量物かつ長尺物である上に、高所作業を要しますので、十分な足場を確保し作業を行ってください。
  （製品落下、高所からの転落による人身事故につながることがあります）
- アームに付いている固定バンドは組付が完了するまでは、決して外さないでください。
  （アームは強力なバネにより開き、人体への強打による事故やそれ自体の破損につながります）
- 強風時（10m/s前後の風）等の悪天候時に、本体の巻上げ操作が不可能な現場への取付けは避けてください。
  （本体、躯体の破損につながります）
- 住宅設備等から出る燃焼排気ガス等が本体に当たらないことを確認ください。
  （火災、変形の原因となります）

②正しく施工いただく為のお願い

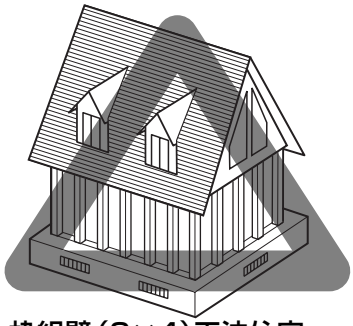
躯体の構造条件　※十分強度があることを確認ください。



木造軸組工法住宅
主柱、間柱等の構造材（木質）が
500mmピッチ以下で入っている

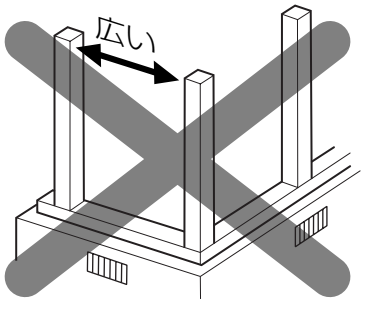


RC工法住宅
（鉄筋コンクリート）

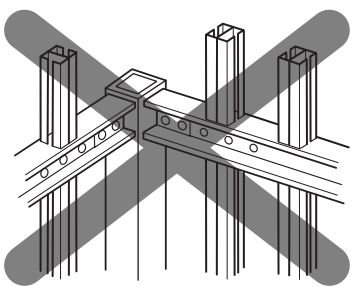


枠組壁（2×4）工法住宅

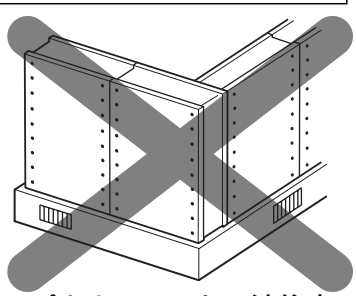
要注意
φ8コーチボルトが確実に締結できること



主柱、間柱等の構造材（木質）が
500mmピッチ以下で入っていない



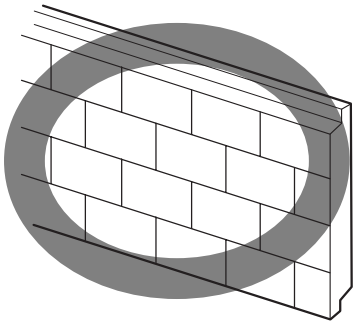
鉄骨軸組工法住宅



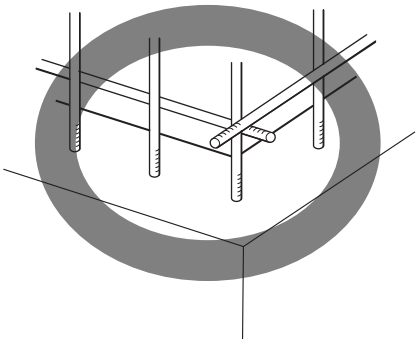
パネルユニット工法住宅

取付面の材質条件 ※材質を確認ください。

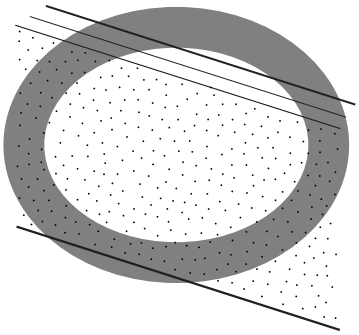
○:取付け可能な外壁材例



窯業系サイディング材

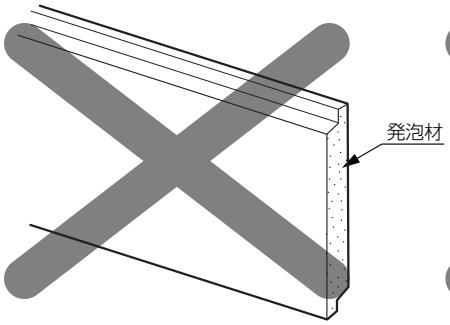


鉄筋コンクリート壁

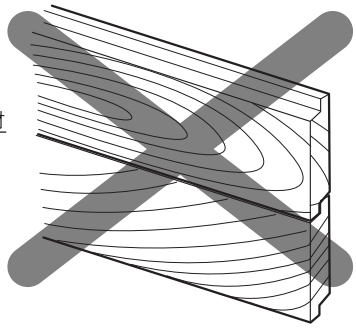


吹付モルタル壁
（下地材強度に要注意）

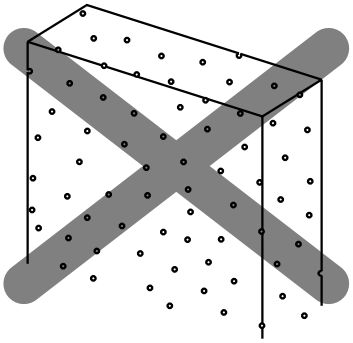
×:取付け不可能な外壁材例



金属系サイディング材



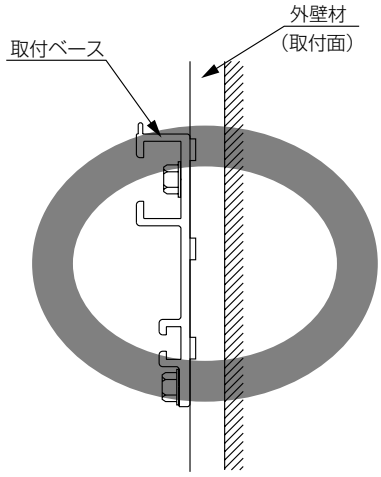
木質系サイディング材



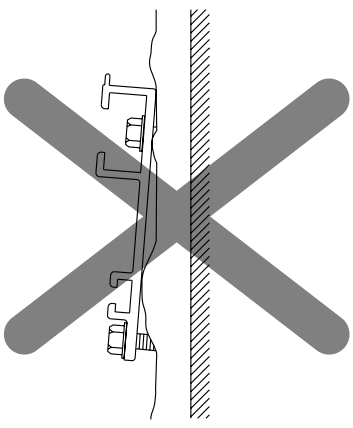
ALC（軽量気泡コンクリート材）

取付面の形状条件 ※表面形状を確認ください。

取付ベースを壁面に密着すること



外壁表面に出っ張り（凸状態）が無い

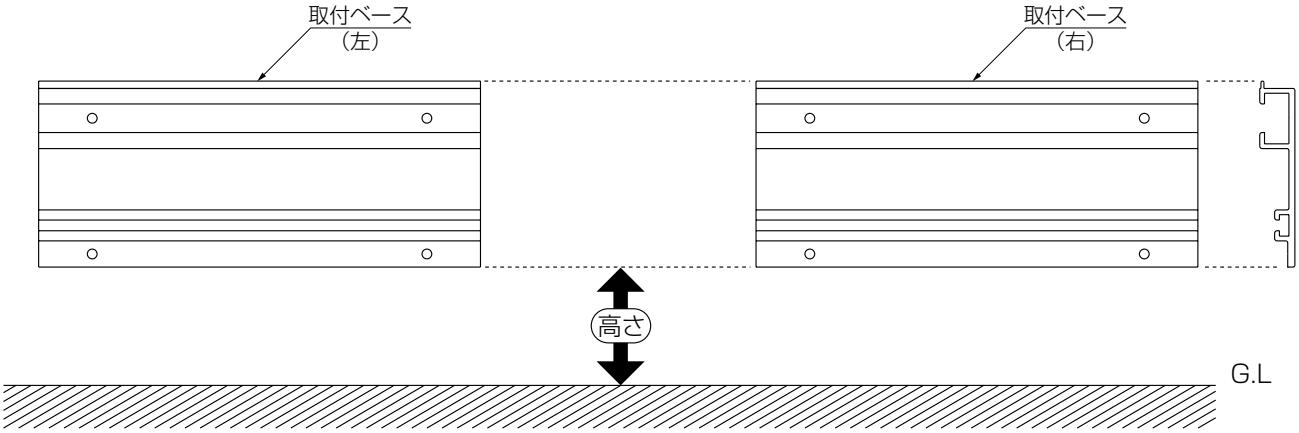


外壁表面に出っ張り（凸状態）がある

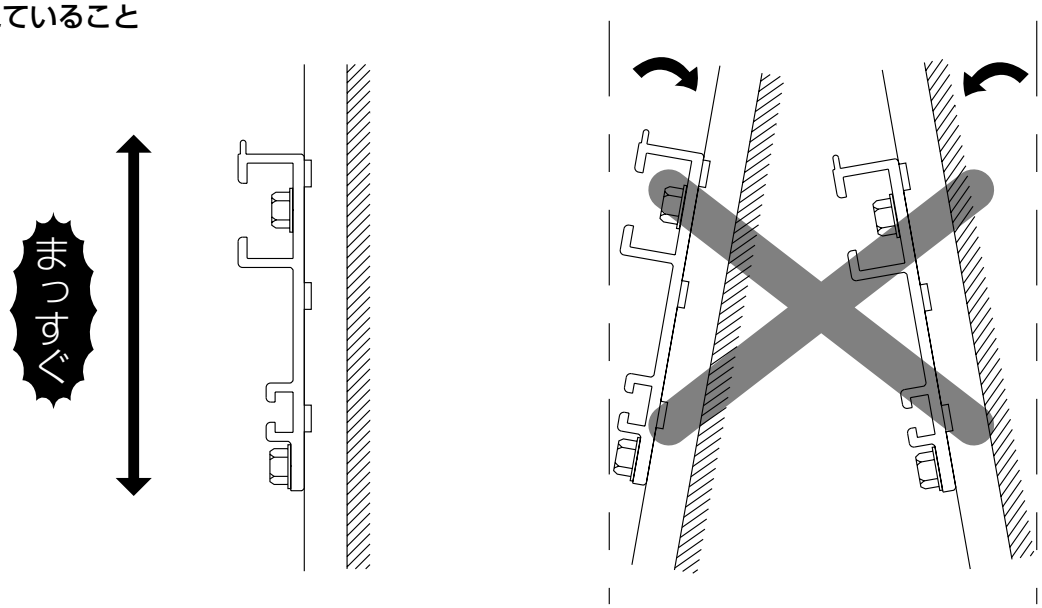
尚、特殊な場合等不明な場合は、最寄り営業所等までご連絡ください。

取付ベースの取付条件

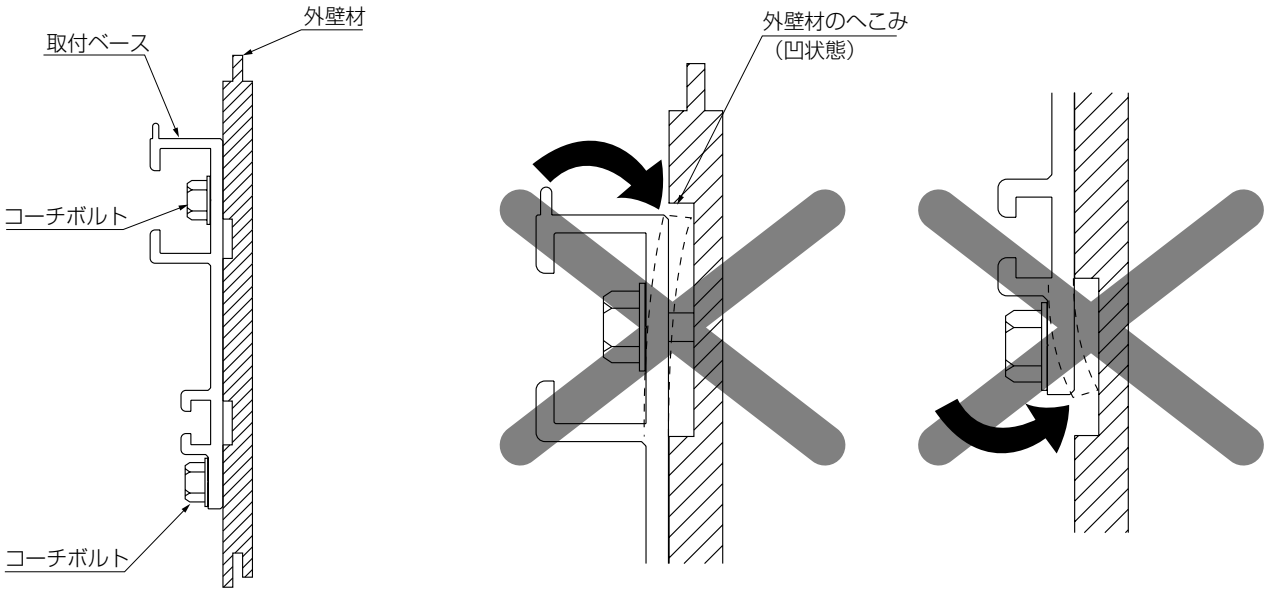
◎左右で水平が取れていること



◎垂直が取れていること



◎固定ネジ締付けによる、変形がないこと
（コーチボルト）



―目次―

■ 仕様別梱包一覧［手動式/AC電動式/DC電動式］・・・・・・・・・5
■ 梱包明細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
1. 基本構成［各部の名称］
　1-1 手動式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　1-2 AC電動式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　1-3 DC電動式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

2. 基本寸法
　2-1 手動式/AC電動式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　2-2 DC電動式 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　2-3 部品関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

3. 駆動部仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

4. 取付ベース詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

5. 施工方法
　5-1　取付ベースの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
　5-2　ブラケット本体の組立て ・・・・・・・・・・・・・・・・15
　5-3　ブラケット本体の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　5-4　ベースカバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　5-5　キャンバス本体の取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　5-6　アームの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　5-7　手動ギア/DCモーターの取付・・・・・・・・・・・・・・18
　5-8　操作部品の取付［AC電動式］・・・・・・・・・・・・・・19
　5-9　操作部品の取付［DC電動式］・・・・・・・・・・・・・・23
　5-10 オプション(風力センサー：押し釦)の取付 ・・・・・・・25
　5-11 キャンバスの調整方法［AC電動式］・・・・・・・・・・26
　5-12 キャンバスの調整方法［DC電動式］・・・・・・・・・・27
　5-13 上カバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
　5-14 本体キャップの加工［手動ギア用・モーター配線用］・・29
　5-15 本体キャップの加工［ベースカバー用］・・・・・・・・・29
　5-16 本体キャップの取付［受け側］・・・・・・・・・・・・・30
　5-17 本体キャップの取付［駆動側］・・・・・・・・・・・・・30
　5-18 ケーブルカバーの取付 ・・・・・・・・・・・・・・・・・32
　5-19 コーキング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

6.キャンバスの交換方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

7.操作方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39

8.施工後の確認項目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

■仕様別梱包一覧 （表中の略記⇒手動・・・手動式、AC・・・AC電動式、DC・・・DC電動式）

梱包名称			手動式			AC電動式						DC電動式(ソーラー仕様)			DC電動式(トランス仕様)		
						スイッチタイプ			リモコンタイプ			リモコンタイプ			リモコンタイプ		
			1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間	2.5間
本体セット	1.5間		1			1			1			1			1		
	2.0間			1			1			1			1			1	
	2.5間				1			1			1			1			1
キャンバスセット（手動式）	1.5間	左駆動用	1														
		右駆動用															
	2.0間	左駆動用		1													
		右駆動用															
	2.5間	左駆動用			1												
		右駆動用															
キャンバスセット（AC電動式）	1.5間	左駆動用				1			1								
		右駆動用															
	2.0間	左駆動用					1			1							
		右駆動用															
	2.5間	左駆動用						1			1						
		右駆動用															
キャンバスセット（DC電動式）	1.5間	左駆動用										1			1		
		右駆動用															
	2.0間	左駆動用											1			1	
		右駆動用															
	2.5間	左駆動用												1			1
		右駆動用															
駆動部品セット	手動式用		1	1	1												
	AC電動式用					1	1	1	1	1	1						
	DC電動式用	左駆動用										1	1	1	1	1	1
		右駆動用															
操作部品セット	ACスイッチ用					1	1	1									
	ACリモコン用								1	1	1						
	DCリモコン用	左駆動用										1	1	1	1	1	1
		右駆動用															
電源セット	ソーラー用											1	1	1			
	トランス用														1	1	1
電源ケーブルセット	ソーラー用											1	1	1			
	トランス用														1	1	1
梱包数			3	3	3	4	4	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6

■梱包明細　（表中の略記⇒手動・・・手動式、AC・・・AC電動式、DC・・・DC電動式）

1 本体セット

名　　称	員数
上カバー	1
連結材（上）	1
連結材（下）	1

2 キャンバスセット

名　　称	員数		
	手動	AC	DC
キャンバス前枠	1	1	1

3 駆動部品セット

名　　称	員数			
	手動	AC	DC(左)	DC(右)
取付ベース（左）	1	1	1	1
取付ベース（右）	1	1	1	1
ベーススリーブ材	2	2	2	2
ベースカバー	2	2	2	2
ベースカバーキャップ	2	2	2	2
アーム（左）	1	1	1	1
アーム（右）	1	1	1	1
ブラケット1（共通）	2	2	1	1
ブラケット1（DC/左駆動）	ー	ー	1	ー
ブラケット1（DC/右駆動）	ー	ー	ー	1
ブラケット2	2	2	2	2
本体キャップ（共通/左）	1	1	ー	1
本体キャップ（共通/右）	1	1	1	ー
本体キャップ（DC/左駆動）	ー	ー	1	ー
本体キャップ（DC/右駆動）	ー	ー	ー	1
モーターキャップ	ー	ー	1	1
連結材固定材	1	1	1	1
ブラケット裏板	2	2	2	2
手動ギア	1	ー	ー	ー
クランク棒	1	ー	ー	ー
DCモーター	ー	ー	1	1
ギアヘッド	ー	ー	1	1
中間ギアヘッド	ー	ー	1	1
モーターキー	ー	ー	1	1
ベアリング	2	1	2	2

3 駆動部品セット（つづき）

名　　称	員数			
	手動	AC	DC(左)	DC(右)
ベースカバーキャップ取付ネジφ4X20トラス1種	2	2	2	2
ブラケット2取付ネジφ6X20ナベ3種(SW付)	4	4	4	4
手動ギア取付ボルトM5X50六角穴付ボルト	3	ー	ー	ー
手動ギア取付バネ座金φ5用	3	ー	ー	ー
連結材固定材取付ネジ(本体)φ4X13ナベピアス	2	2	2	2
連結材固定材取付ネジ(躯体)φ4.5X63丸木	2	2	2	2
ブラケット取付ボルトM8X25六角ボルト(Wセムス)	8	8	8	8
本体キャップ取付ネジφ4X10トラス3種	6	6	6	6
連結材取付ネジφ4X45ナベ2種(G=5)	8	8	8	8
上カバー取付ネジφ4X45ナベ2種(G=5)	4	4	4	4
取付ベース取付ボルトφ8X120コーチボルト	8	8	8	8
取付ベース取付平座金φ8用	8	8	8	8
アーム取付六角ナットM8用	4	4	4	4
アーム取付平座金φ8用	4	4	4	4
アーム取付バネ座金φ8用	4	4	4	4
前枠取付六角ナットM8用Uナット	2	2	2	2
モーター取付ネジM5X75ナベ小ネジ	ー	ー	4	4
モーター取付バネ座金φ5用	ー	ー	4	4
取付説明書	1	1	1	1
取扱説明書	1	1	1	1

4 操作部品セット（ACスイッチ用）

名　　称	員数
ACケーブル1　　L=7M	1
ACケーブル3　　L=3M	1
ACスイッチ	1
棒型圧着端子	7
棒型圧着端子被覆材	7
ACスイッチ穴栓	1
ACスイッチ取付ネジ　　φ4X30トラス1種	2
ケーブルクリップ	1
ケーブルクリップ取付ネジ　φ5X12ナベ3種	1

■梱包明細

5 操作部品セット（ACリモコン用）

名　　称	員数
ACケーブル2　　L=10M	1
ACケーブル4　　L=0.55M	1
ACコントローラー	1
コントローラーカバーA	1
コントローラーカバーB	1
リモコン送信器（取扱説明書在中）	1
アンテナ	1
ケーブルカバー	1
止水パッキン材	2
ケーブルクリップ	1
ACコントローラー取付ネジ1　φ4×16ナベピアス	6
ACコントローラー取付ネジ2　φ4×30トラス1種	6
ケーブルカバー取付ネジ　　φ4×16ナベピアス	4
ケーブルクリップ取付ネジ　　φ5×12ナベ3種	1
棒型圧着端子	3
棒型圧着端子被覆材	3

6 操作部品セット（DCリモコン用）

名　　称	員数	
	左駆動	右駆動
DCコントローラー（左）	1	ー
DCコントローラー（右）	ー	1
コントローラーカバーA	1	1
コントローラーカバーB	1	1
リモコン送信器（取扱説明書在中）	1	1
アンテナ	1	1
ケーブルカバー	1	1
止水パッキン材	2	2
DCコントローラー取付ネジ1　φ4×16ナベピアス	6	6
DCコントローラー取付ネジ2　φ4×30トラス1種	6	6
ケーブルカバー取付ネジ　　φ4×16ナベピアス	4	4
取付説明書（施工前確認事項）	1	1

7 電源セット（ソーラー用）

名　　称	員数
ソーラーボックス	1
ソーラーセル	1
バッテリー	1
ソーラーボックスキャップ	1
ソーラーボックスキャップ取付ネジ　φ4×8トラス3種	2
ソーラーセル取付ネジ　φ4×10サラ3種	2
躯体取付ネジ　φ4.5×63丸木	4

8 電源セット（トランス用）

名　　称	員数	
	35W形	75W形
35W形トランス	1	ー
60W形トランス	ー	1
取扱説明書	1	1

9 電源ケーブルセット（ソーラー用）

名　　称	員数		
	10M	5M	1M
電源ケーブル（ソーラー用）1 L=10M	1	ー	ー
電源ケーブル（ソーラー用）2 L=5M	ー	1	ー
電源ケーブル（ソーラー用）3 L=1M	ー	ー	1

10 電源ケーブルセット（トランス用）

名　　称	員数
電源ケーブル（トランス用）　　L=10M	1
Y型圧着端子	2

以下は、オプション部材の明細です。

11 交換用キャンバスセット

名　　称	員数		
	1.5間	2.0間	2.5間
キャンバス（1.5間）	1	ー	ー
キャンバス（2.0間）	ー	1	ー
キャンバス（2.5間）	ー	ー	1
アーム固定バンド	2	2	2
キャンバス固定プラグ　　S6	2	2	2
キャンバス固定プラグ　　S8	2	2	2
プラグ固定ネジ　　φ4.5×38サラ木	4	4	4
取付説明書	1	1	1

12 風力センサーセット

名　　称	員数
風力センサー	1
風力センサー取付台座	1
風力センサー取付ボルト　　M6×20六角ボルト	2
風力センサー取付ナット　　M6用	2
風力センサー取付平座金　　φ18	2
風力センサー取付バネ座金　　φ10.5	2
取付台座取付ネジ　　φ4.5×63丸木	4

13 押し釦セット

名　　称	員数
押し釦	1
棒型圧着端子	4
棒型圧着端子被覆材	4
押し釦穴栓	1
押し釦取付ネジ　　φ4×30トラス1種	2

14 トランス用スタンドセット

名　　称	員数
トランススタンド	2

15 バッテリーパックセット（交換用）

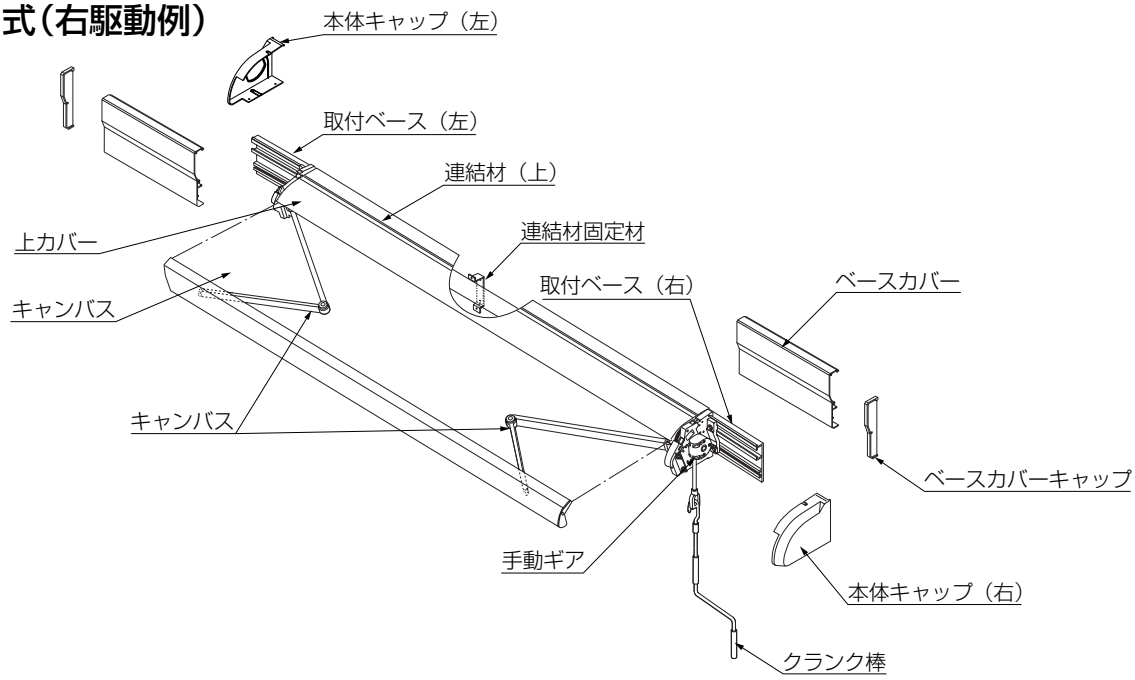
名　　称	員数
交換用バッテリーパック	1

16 リモコン送信器

名　　称	員数
リモコン送信器MDC-3	1

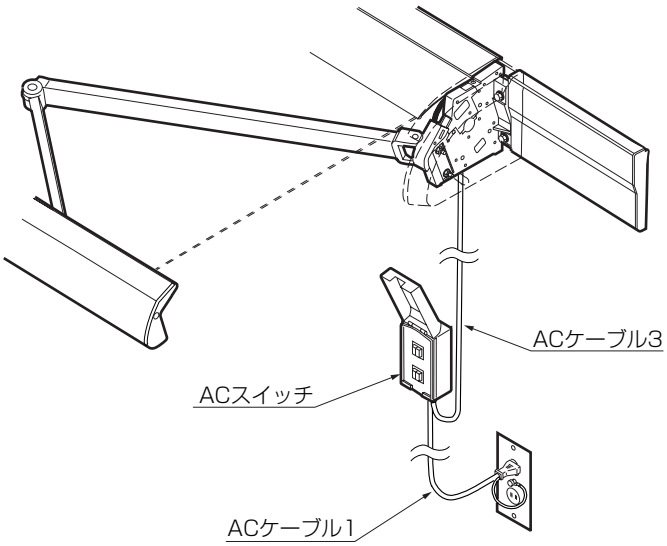
1．基本構成［各部の名称］ 本編における左右の区別は、外観（製品に向かって）方向を基準にします

1−1 手動式（右駆動例）

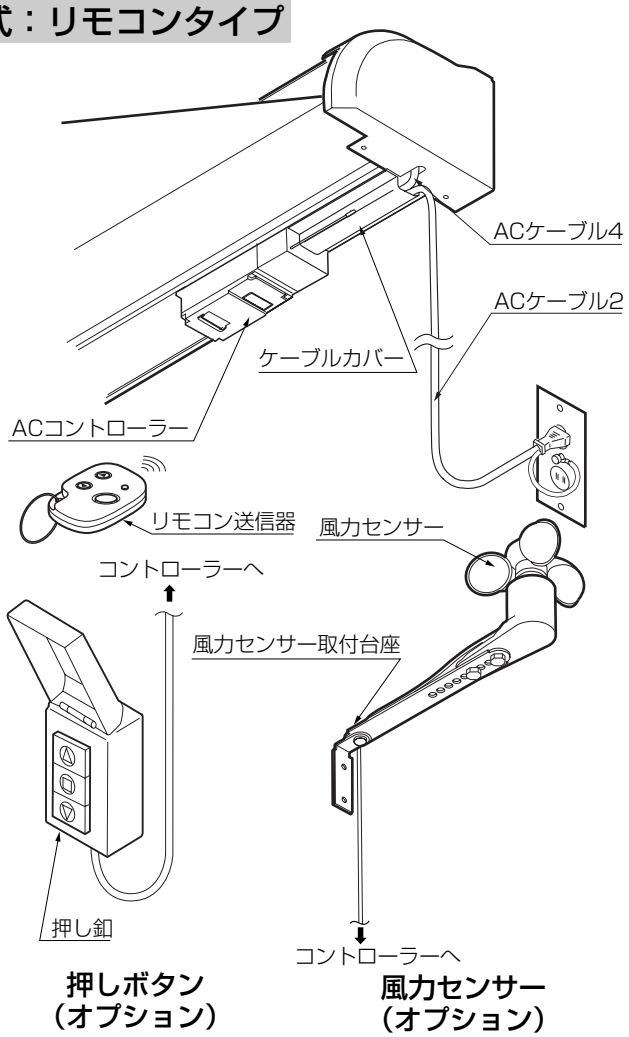


1−2 AC電動式（右駆動例）

操作方式：スイッチタイプ



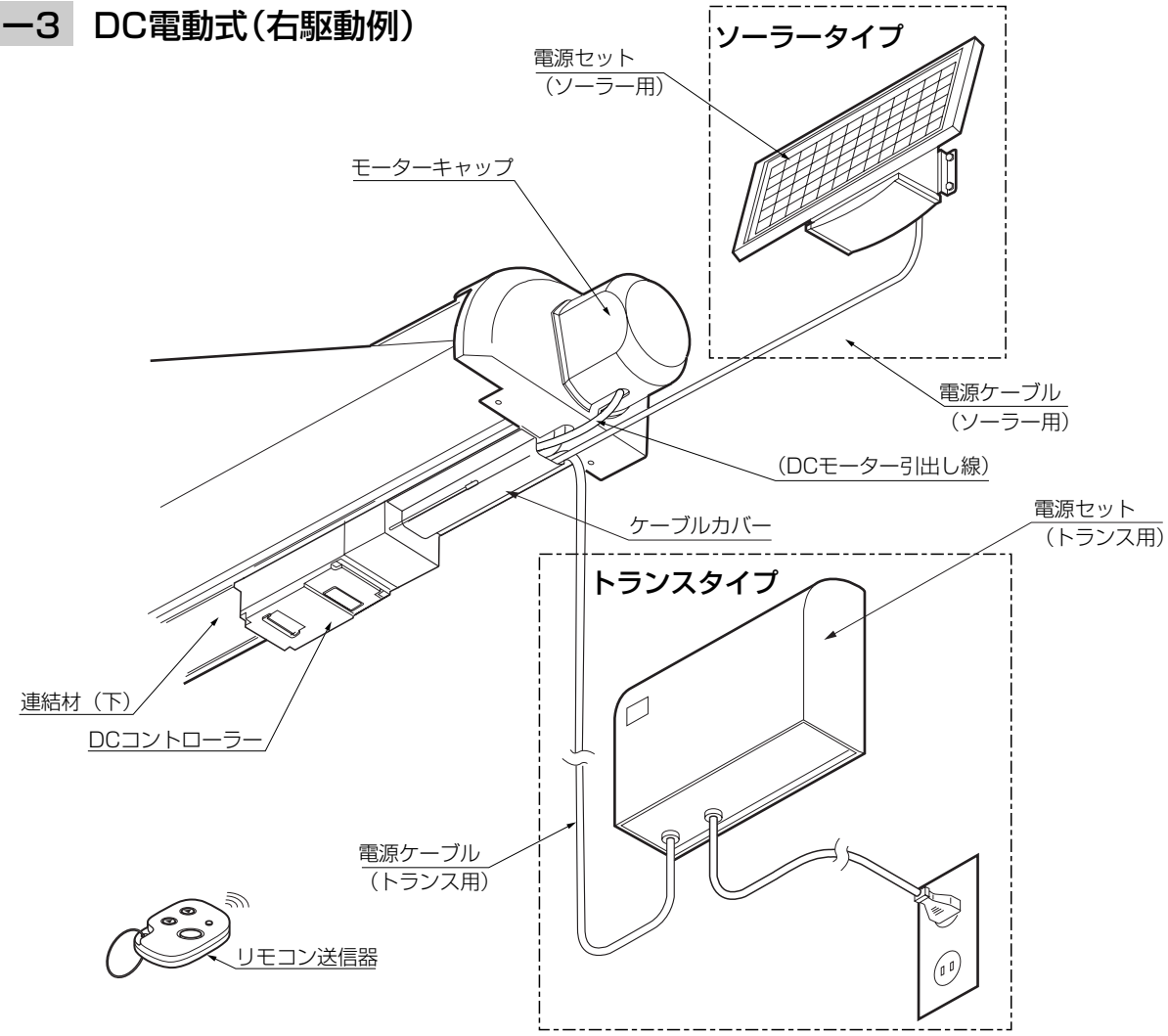
操作方式：リモコンタイプ

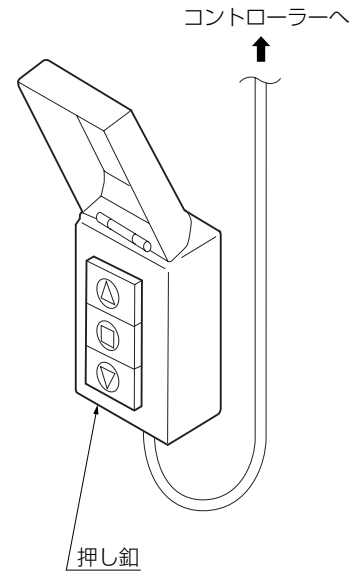


押しボタン（オプション）

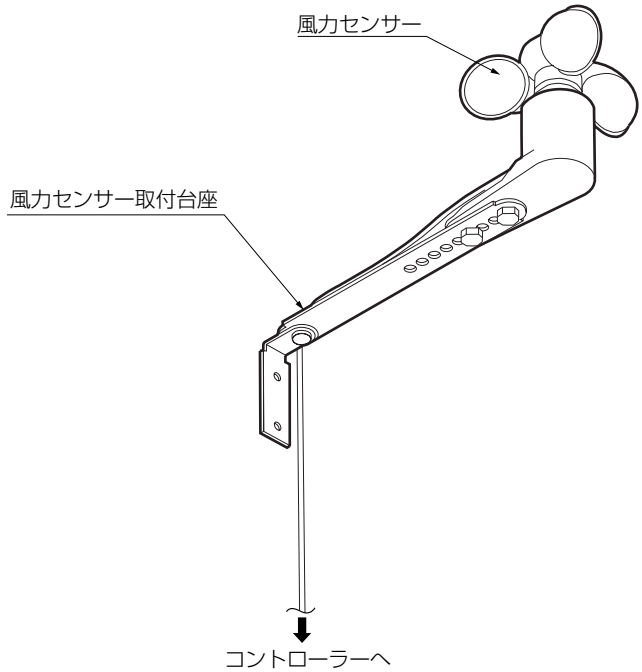
風力センサー（オプション）

1−3 DC電動式（右駆動例）





押しボタン
（オプション）



風力センサー
（オプション）

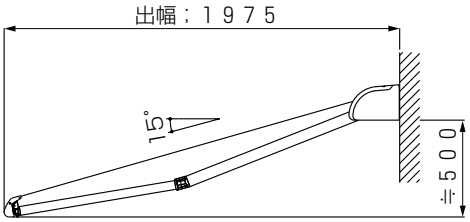
2. 基本寸法

単位（mm）

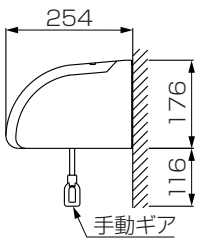
項　　目		間口	1.5間	2.0間	2.5間
ブラケット芯々寸法		W	2730	3640	4550
取付ベースカバー外々寸法	最　大	W+1109	3839	4749	5659
	最　小	W+101	2831	3741	4651
本体キャップ外々寸法	手動/AC電動	W+101	2831	3741	4651
	DC電動	W+188	2918	3828	4738
前枠外々寸法		W+26	2756	3666	4576
キャンバス幅寸法		W−74	2656	3566	4476

側面図

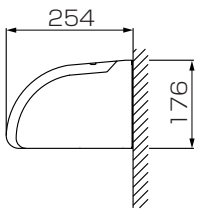
キャンバス張出時



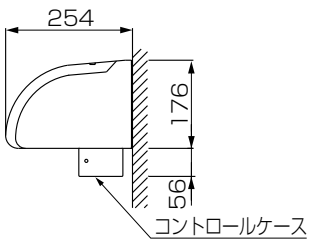
キャンバス収納時
手動式



キャンバス収納時
AC電動/スイッチ式

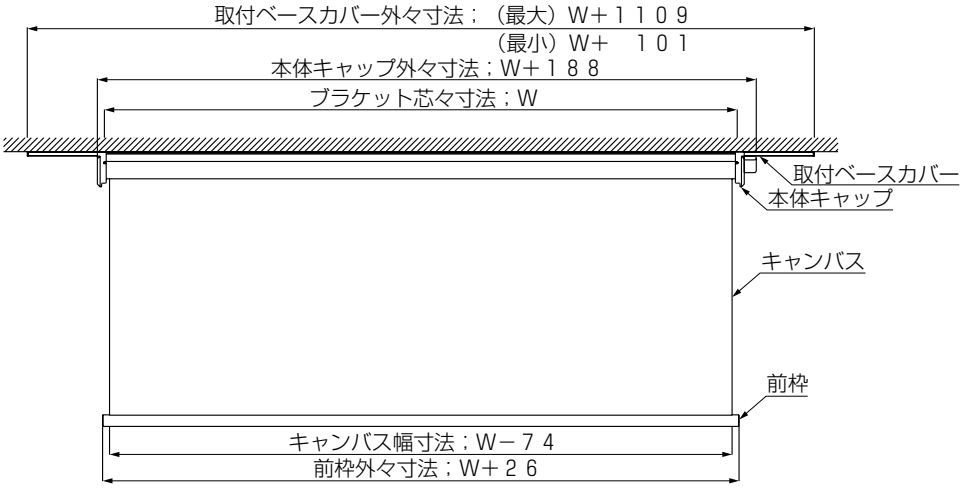


キャンバス収納時
AC.DC電動/リモコン式



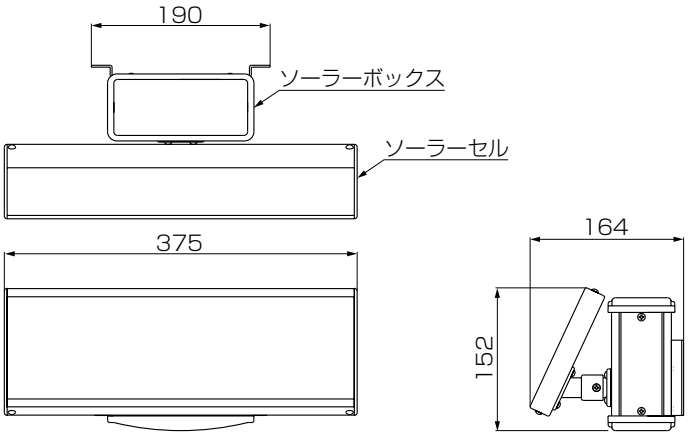
2−1　手動式AC電動式

2−2　DC電動式

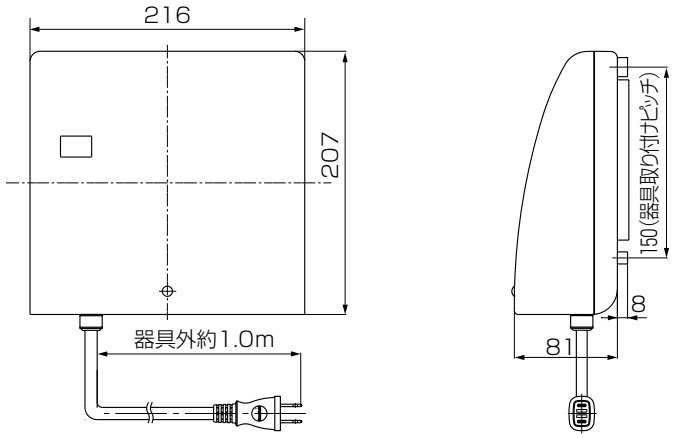


2−3 部品関係

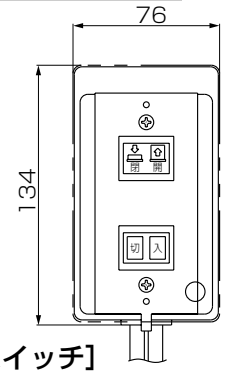
電源セット（ソーラー用）



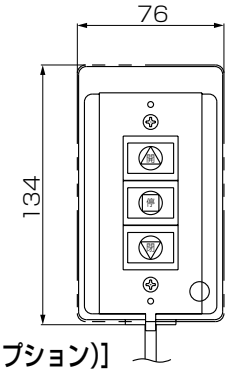
電源セット（トランス用）



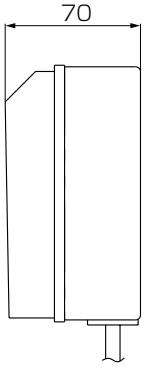
ACスイッチ/押し釦



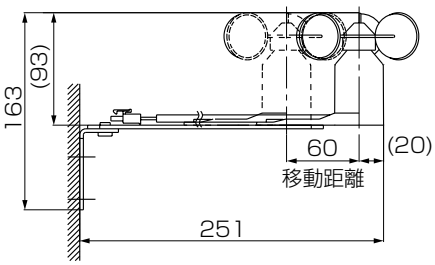
[ACスイッチ]

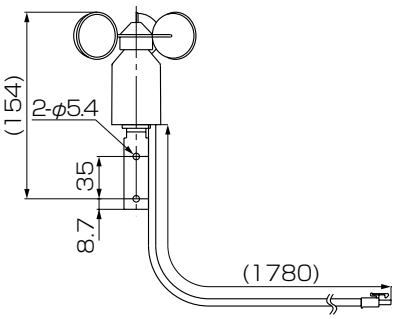


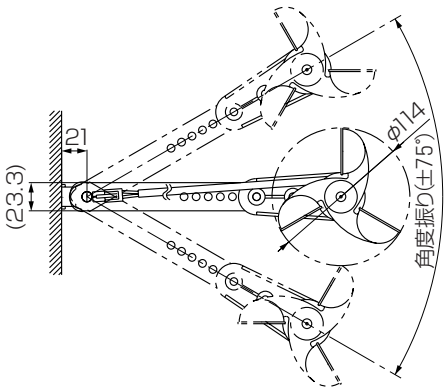
[押し釦（オプション）]



風力センサー







3. 駆動部仕様

手動式

※手動ギア比10：1/クランクハンドル回転操作

AC電動式

項　目	仕　様
入　力　電　圧	AC100V（50/60Hz）
消　費　電　力	150W
消　費　電　流	1.5A
開　閉　時　間	約30秒
操　作　方　法	スイッチ、リモコン、押し釦（オプション）
リモコン到達距離	10m（周囲の環境で到達距離が短くなることがあります。）

DC電動式

項　目	仕　様
入　力　電　圧	DC12V
消　費　電　力	12VA（動作時平均）
モータ定格出力	10W
開　閉　速　度	約210秒
操　作　方　法	リモコン、押し釦（オプション）
リモコン到達距離	10m（周囲の環境で到達距離が短くなることがあります。）

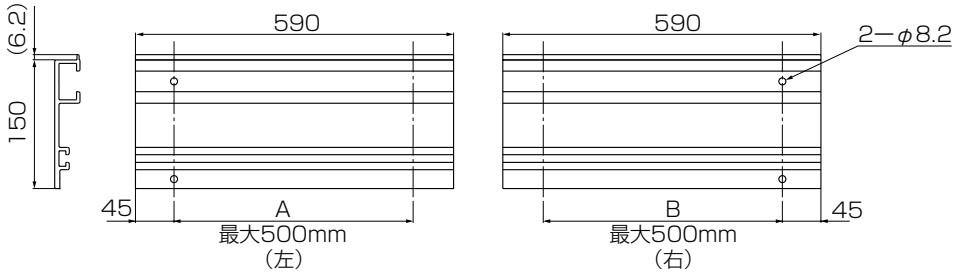
4. 取付ベース詳細

間口方向の納り基準

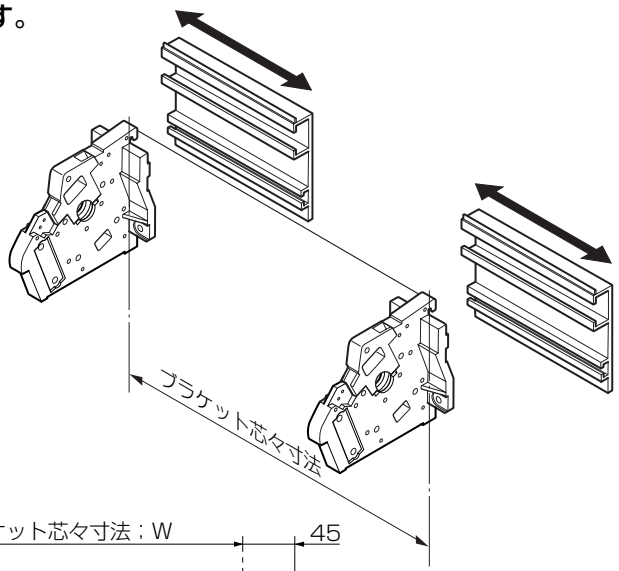
取付寸法の可否判断

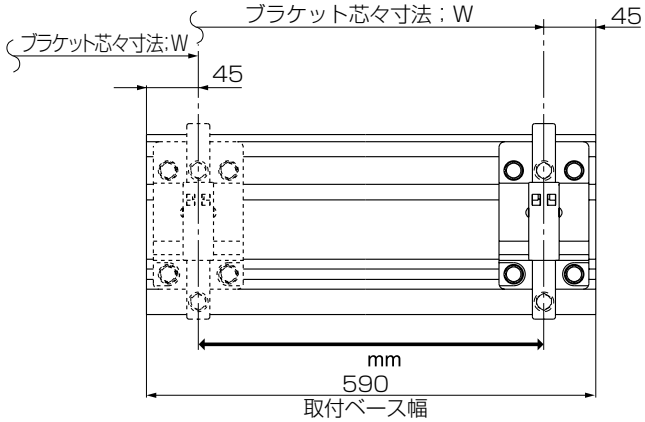
① 希望取付位置（ブラケット芯々寸法；W）を想定したら
② 各々のブラケット中心からの1000mm範囲内に、取付ベースが固定可能かチェック
③ 取付けば、寸法的には可能です。

※ 取付ベースには、左右の区別があります。（下穴の加工方向が対称です）
※ 各々の取付ベースには、取付位置によりφ8.5の下穴を2ケ所追加加工してください。
※ 下穴の最大ピッチ（下図、A/B）は、500mm以下を厳守ください。



※ 本体の希望取付位置に対し、取付ベース固定位置を左右に調整します。
※ 納り基準は以下のとおりです。





◎ 取付ベースが、本体キャップ内に納る条件。

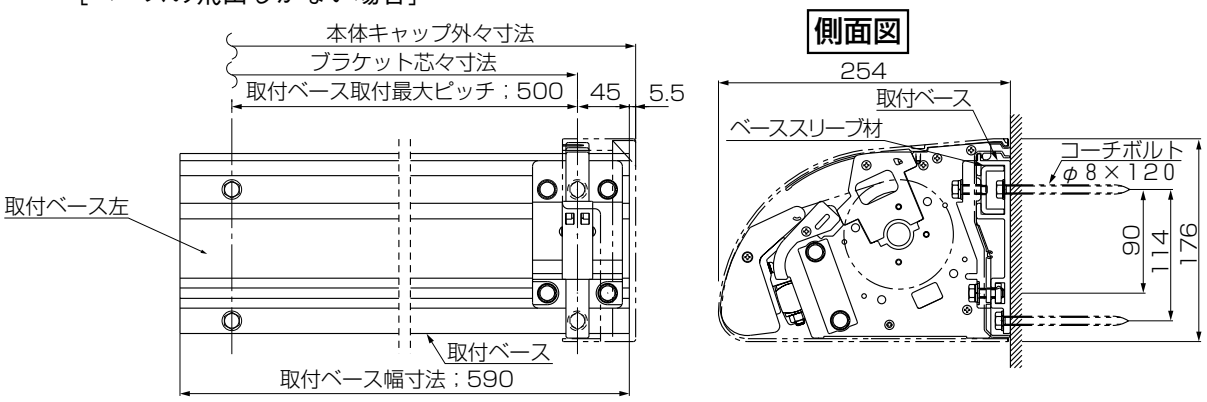
➡ 予め開いている下穴位置にブラケット中心が一致する場合。(左図)

◎ 上記の納り以外の場合は、取付ベースは本体キャップから飛出します。

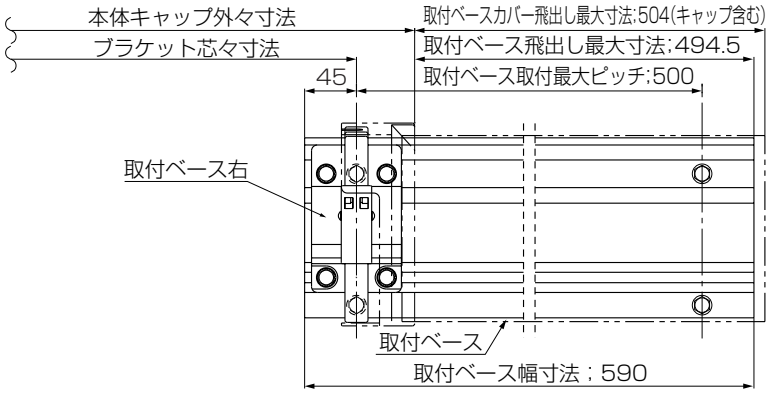
寸法は図を参照ください。

間口方向の納り基準 つづき

［ベースの飛出しがない場合］



［ベースの飛出しがある場合］

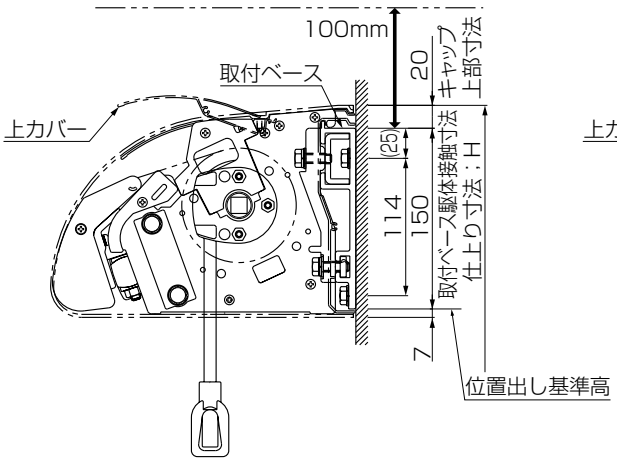


高さ方向の納り基準

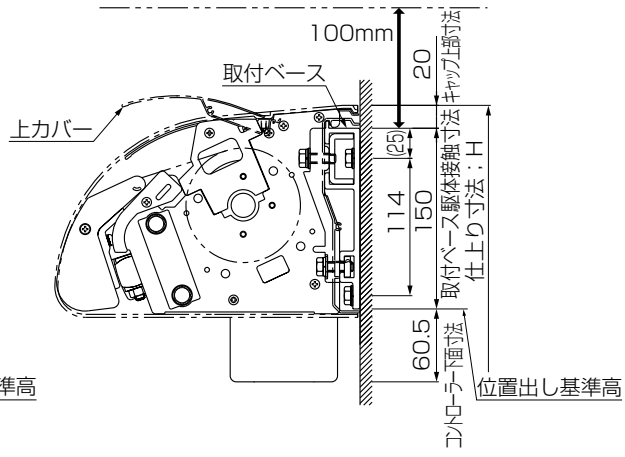
※ 高さ方向の位置出し基準⇒取付ベースの下面です。
※ 位置出し基準高（取付ベース下面）までの寸法です。

位置出し基準高；h ＝ 仕上り寸法；H（キャップ上面） － 170mm

※高さ方向の寸法基準
（手動式とＡＣ電動スイッチ方式の場合）



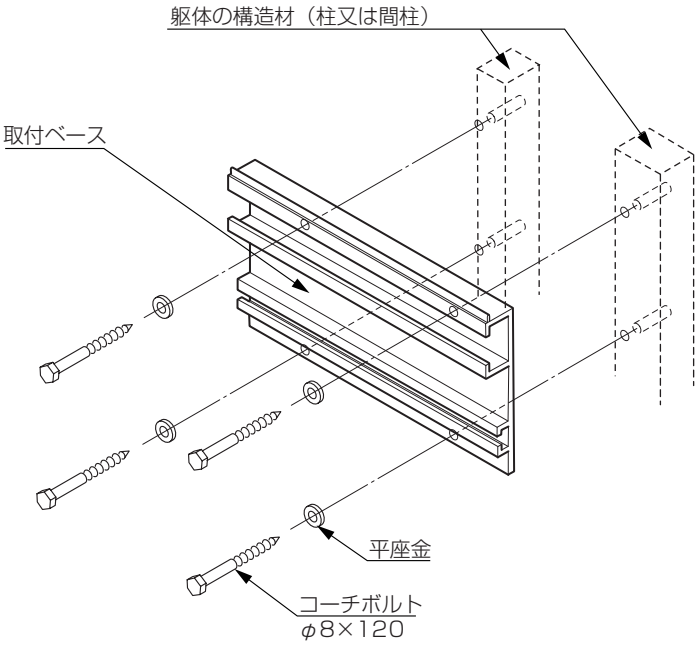
※高さ方向の寸法基準
（ＤＣ電動の場合）



※ 本体に上カバーを取付る際、仕上り寸法；H 以上に作業スペースが必要です。
100mm以上あるのが理想です。

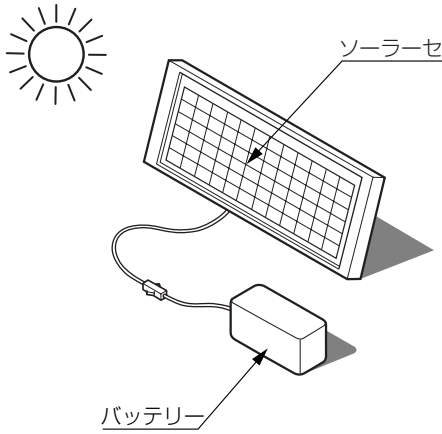
5．施工方法

5−1　取付ベースの取付け



DC電動式(ソーラー仕様)を施工いただく際のお願い

- バッテリーとソーラーセルを直結し、太陽の光が当る場所へ置いてください。
  配線工事までに、バッテリーを充電します。

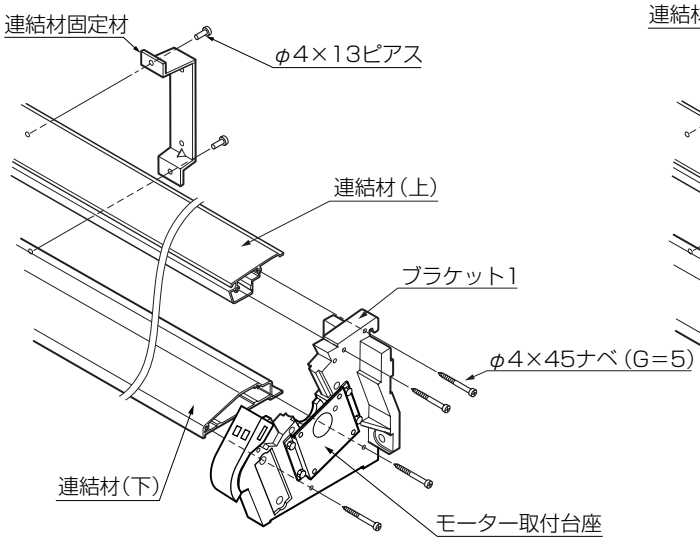


● 躯体の主柱・間柱等の構造材にφ6.5の孔を開けて、取付ベースを取付けてください。
● 取付ベースのV溝にφ8.2〜8.5の孔を開けてください。

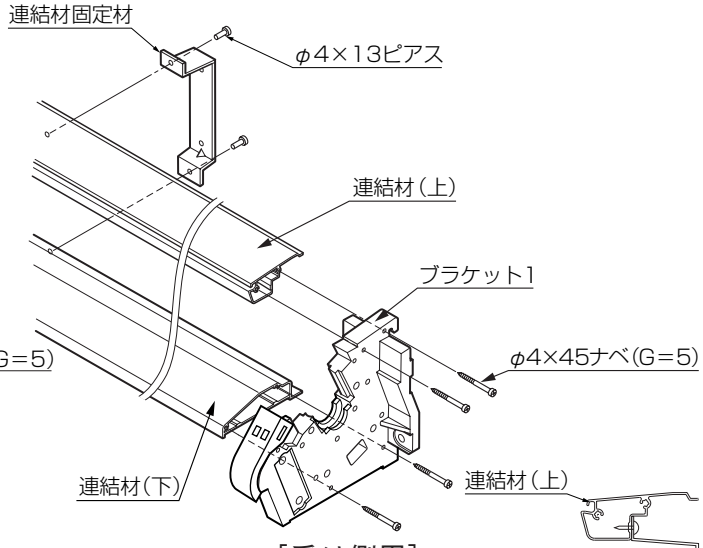
<注 意>

- 左右の取付ベースが水平になるよう取付けてください。
- 取付ベースが垂直であることを確認してください。

5−2　ブラケット本体の組立



[駆動側用]

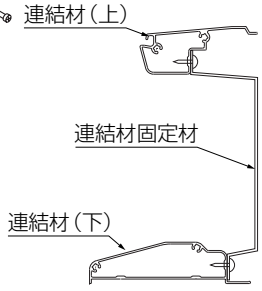


[受け側用]

● ブラケット1と連結材（上）、連結材（下）をネジ止めしてください。

<注 意>

- DC電動式の「ブラケット1」には駆動側と受け側の区別があります。
- 連結材固定材を、連結材（上）・連結材（下）の中央部付近にネジ止めしてください。

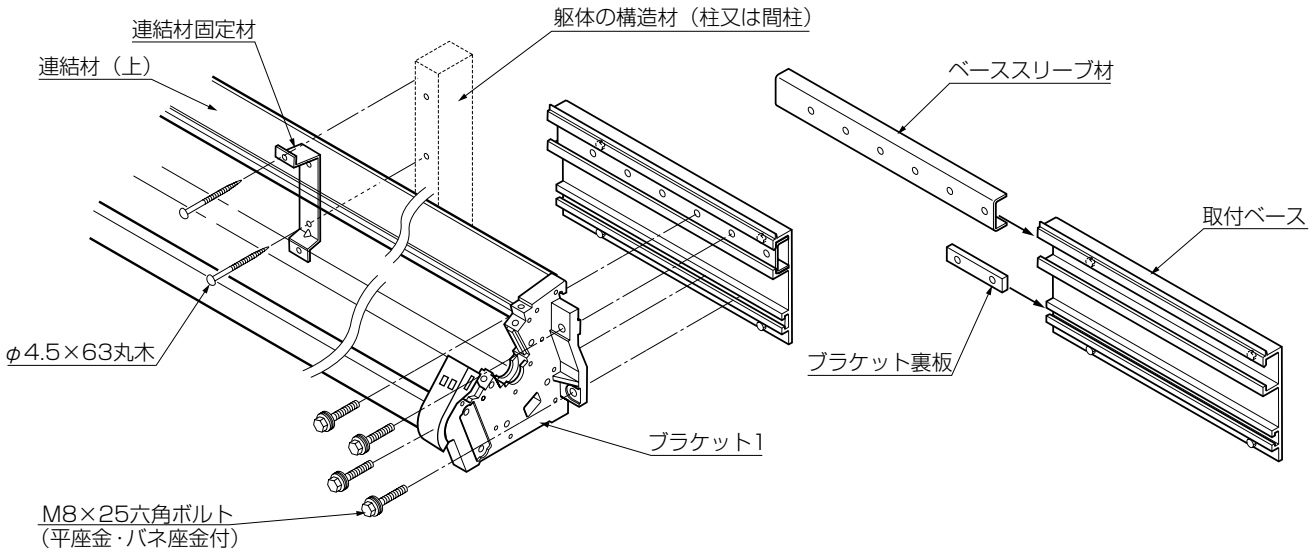


※ 連結材（上）・連結材（下）のV溝に合わせてください。
※ 取付け位置は、本体を取付ベースに取付けた時、躯体の主柱・間柱等の構造材のある位置に合わせてください。

<注 意>

- 連結材固定材は本体を取付ベースに組付ける前に取り付けてください。

5−3　ブラケット本体の取付け



● 取付ベースに、ベーススリーブ材とブラケット裏板をスライドさせて入れてください。
● ブラケット1を取付ベースの上部に引掛け、固定してください。
● 連結材固定材を、躯体の主柱・間柱等の構造材へ木ネジで固定してください。
※ 躯体に下穴を開けてください。
※ 連結材（上）が水平になるようにしてください。

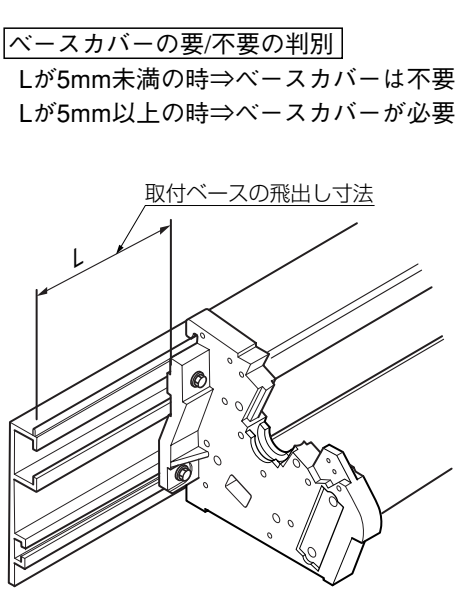
＜注 意＞

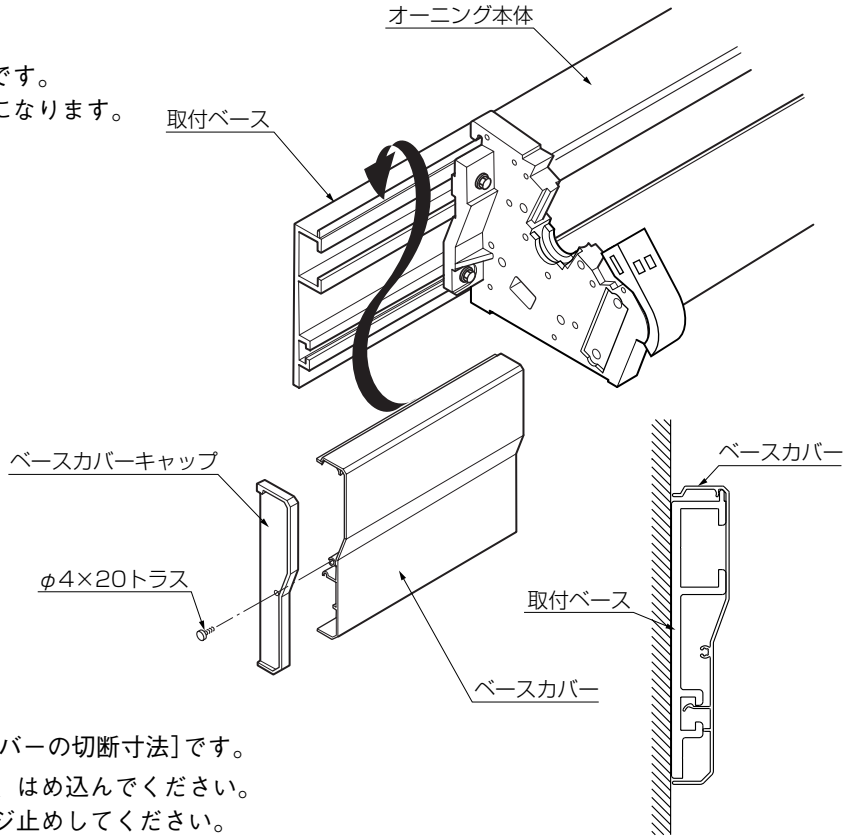
- ベーススリーブ材が取付ベースから飛び出さない向きにスライドさせてください。
- 左右の位置調整をする際、本体が落下しないよう気を付けてください。

5−4　ベースカバーの取付け

① ベースカバーの要/不要の判別

Lが5mm未満の時⇒ベースカバーは不要です。
Lが5mm以上の時⇒ベースカバーが必要になります。





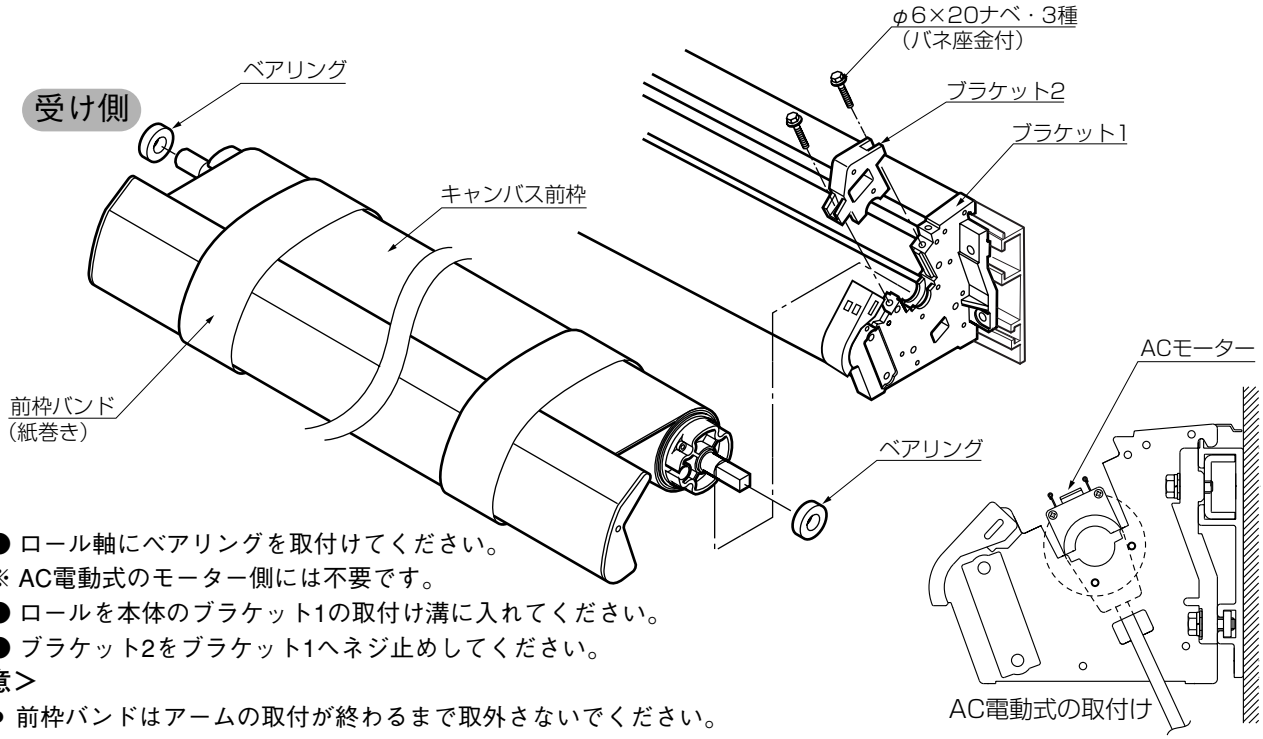
● ベースカバーをカットしてください。

② ベースカバーの切断方法

L（取付ベースの飛出し寸法）＝[ベースカバーの切断寸法]です。

● 取付ベースの上部にベースカバーを引掛け、はめ込んでください。
● ベースカバーキャップをベースカバーにネジ止めしてください。

5−5 キャンバス本体の取付け

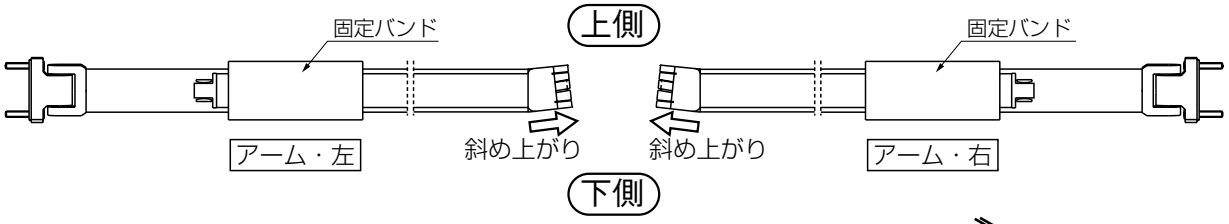


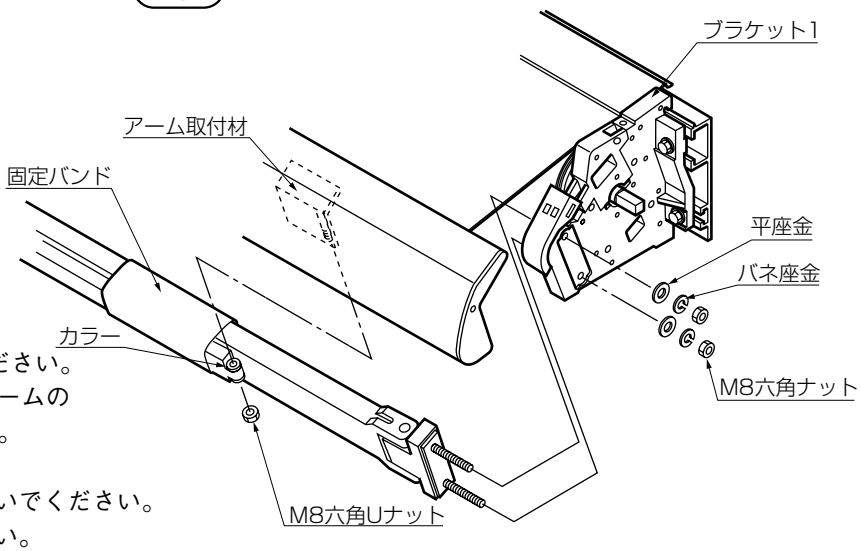
● ロール軸にベアリングを取付けてください。
※ AC電動式のモーター側には不要です。
● ロールを本体のブラケット1の取付け溝に入れてください。
● ブラケット2をブラケット1へネジ止めしてください。

＜注 意＞

- 前枠バンドはアームの取付が終わるまで取外さないでください。
- ベアリングの落下に注意してください。
- ベアリング又は、チューブラモーターの先端部が正しい位置に入っているか、確認してください。

5−6 アームの取付け





● アームをブラケット1へ固定してください。
● 前枠のアーム取付材のシャフトをアームのカラーの孔に入れ固定してください。

＜注 意＞

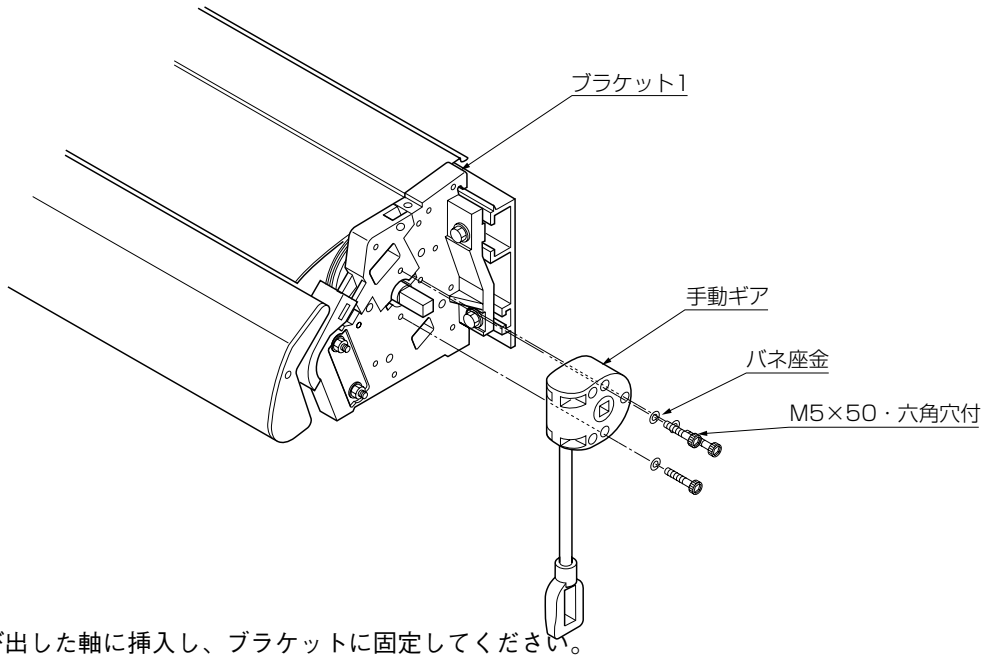
- アームの「右」・「左」を間違えないでください。
- アームの上下を間違えないでください。

注 意 ● アームに付いている固定バンドはキャンバス調整の直前まで外さないでください。

※ 手動式は⇒手動ギアの取付けへ（P18）
※ AC電動式（スイッチタイプ）は⇒操作部品の取付へ（P19）
※ AC電動式（リモコンタイプ）は⇒操作部品の取付へ（P21）
※ DC電動式は⇒DCモーターの取付へ（P18）

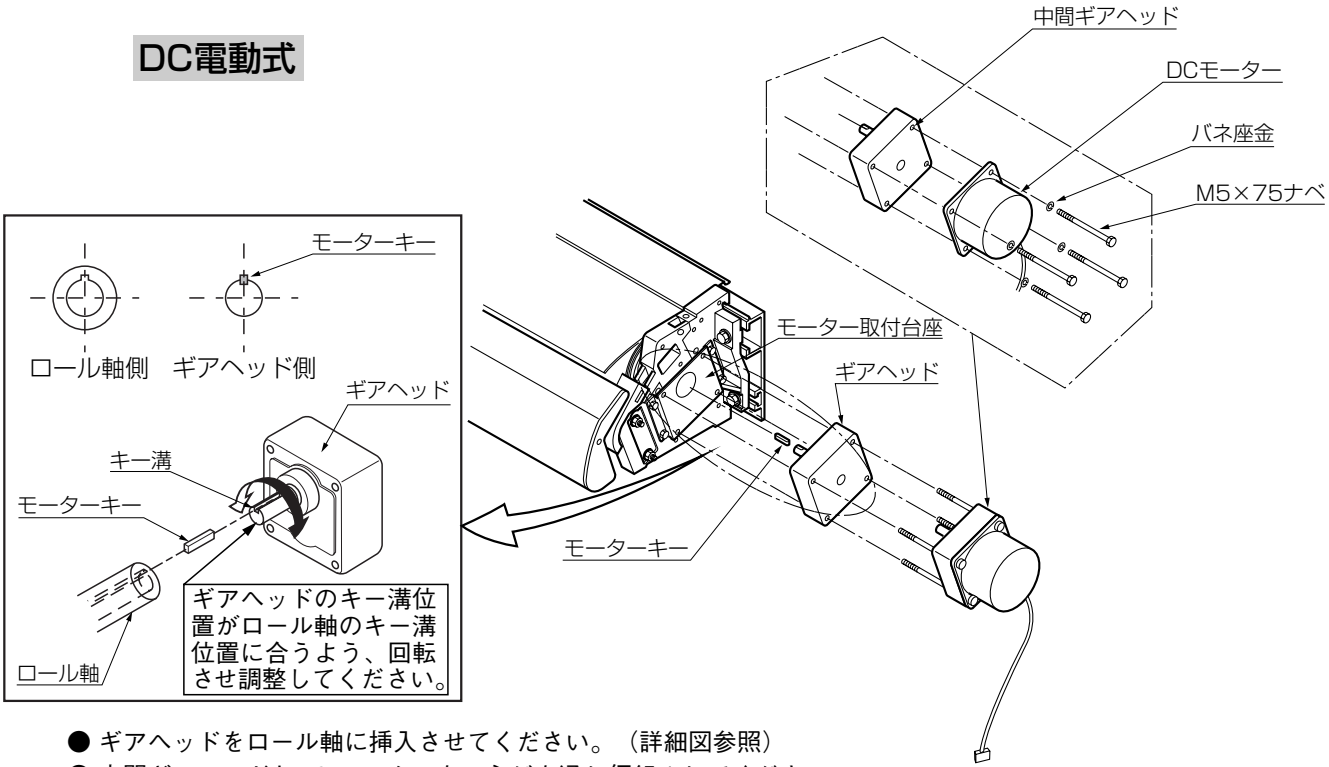
5−7 手動ギアの取付け/DCモーターの取付け

手動式



● 手動ギアを駆動側の飛び出した軸に挿入し、ブラケットに固定してください。

DC電動式



● ギアヘッドをロール軸に挿入させてください。（詳細図参照）
● 中間ギアヘッドとDC モーターを、ネジを通し仮組みしてください。
● 仮組みされたDC モーターとギアヘッドを合体させ、取付台座に固定してください。

＜注 意＞

- モーターキーを忘れないようにしてください。
- ギアとモーターの嵌合を確認して、ネジ止めしてください。

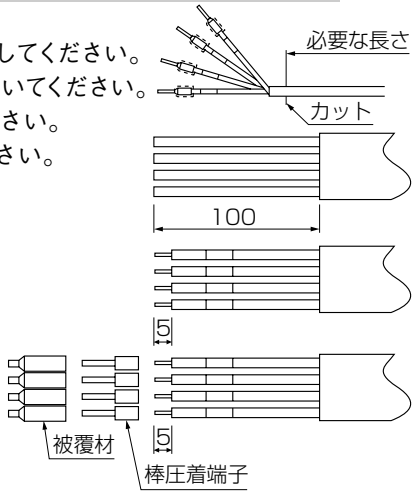
※ 手動式は ⇒ 本体キャップの加工（P29）および同取付けへ（P30）
※ DC電動式は ⇒ 操作部品の取付けへ（P23）

※本図は、右駆動用（モーターが外観右付）の場合を示します。
※ACケーブル1及び3は、現場切詰めを行ない調整ください。
※ACケーブル3を現場切詰する際、緑色のケーブル先端に付いている接続子は一度外し、再度付け直してください。

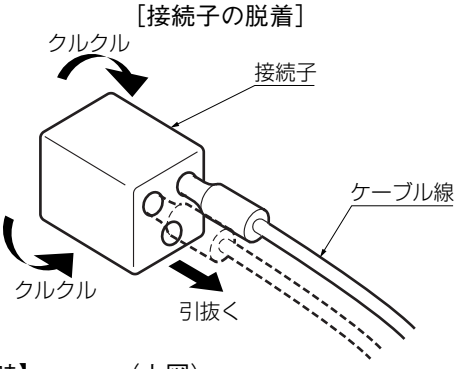
5−8 操作部品の取付け［AC電動式］ースイッチタイプー

ケーブルの切詰め方法及び接続子の脱着方法

［ケーブルの切詰め］
❶ ケーブルを必要な長さに切断してください。
❷ ケーブルの外装を約100mmむいてください。
❸ 芯線被覆を約5mmむいてください。
❹ 棒圧着端子を、圧着してください。
❺ 被覆材をかぶせてください。

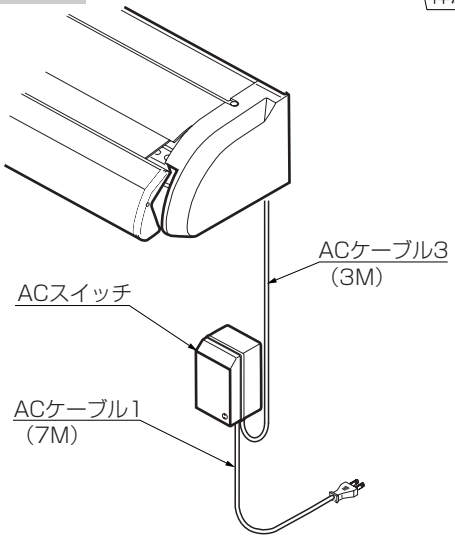


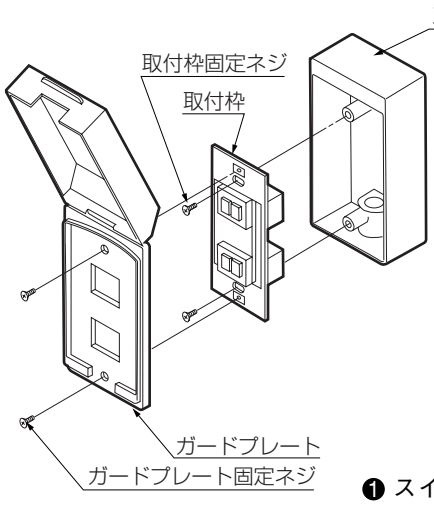
［接続子の脱着］

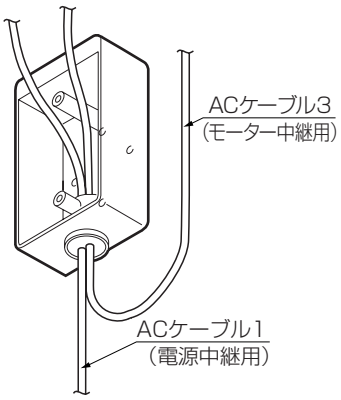


【取外す時】・・・（上図）
接続子を回転させながら、ケーブル線を引抜いてください。
【取付ける時】
穴に最後まで差込んでください。

配線方法（納り）



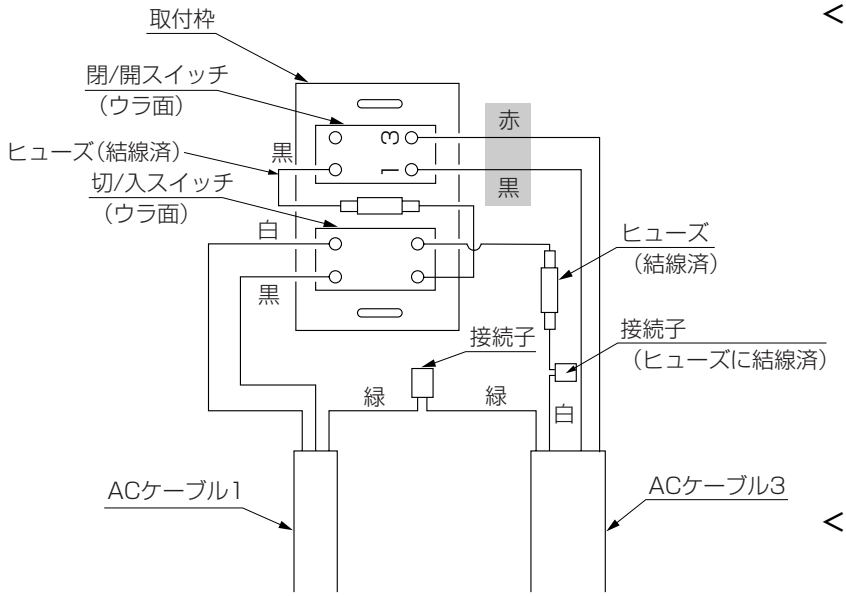




❶ スイッチカバーのネジを外し、スイッチを開けてください。

＜注 意＞
● いったん取外したネジは再び使用しますので、大切に保管してください。

❷ 2本のケーブルをボックス下面より挿入し、取付プレートの裏面で結線してください。



【右駆動の場合】・・本図結線に同じ
閉/開スイッチの結線孔1・・・黒
閉/開スイッチの結線孔3・・・赤

【左駆動の場合】・・閉/開スイッチの結線孔1と3を本図と逆転。
閉/開スイッチの結線孔1・・・赤
閉/開スイッチの結線孔3・・・黒

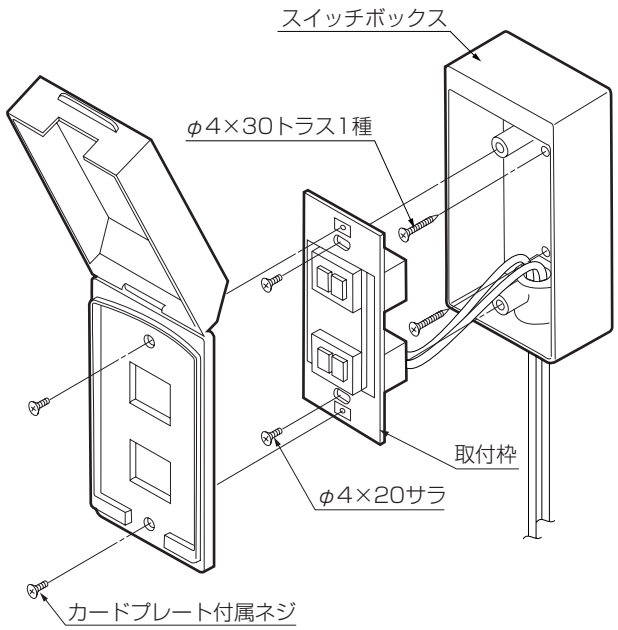
＜注 意＞
● 結線をする前に、必ずケーブルをボックス下面より挿入しておいてください。

※本施工をお一人で行う場合のお願い。

キャンバスの調整を行う際、ACスイッチの閉/開操作が必要になります。
モーターに付いている調整ピンと、ACスイッチが同時に操作可能な距離にいない場合は、キャンバスの調整を済ませた上で、ボックスの取付を行ってください。［キャンバスの調整⇒26ページ］

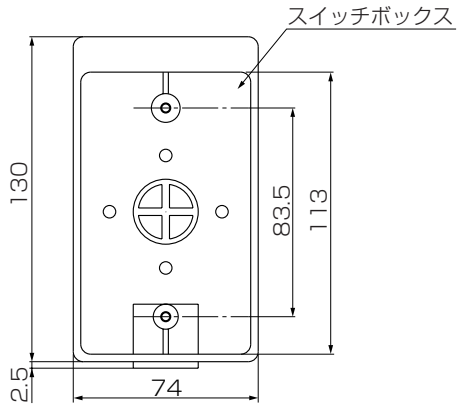
5−8 操作部品の取付け［AC電動式］つづき ースイッチタイプー

スイッチボックスの取付け



❶ スイッチボックスを、躯体に固定してください。

❷ スイッチボックスに、取付枠とカバーを組付け戻してください。



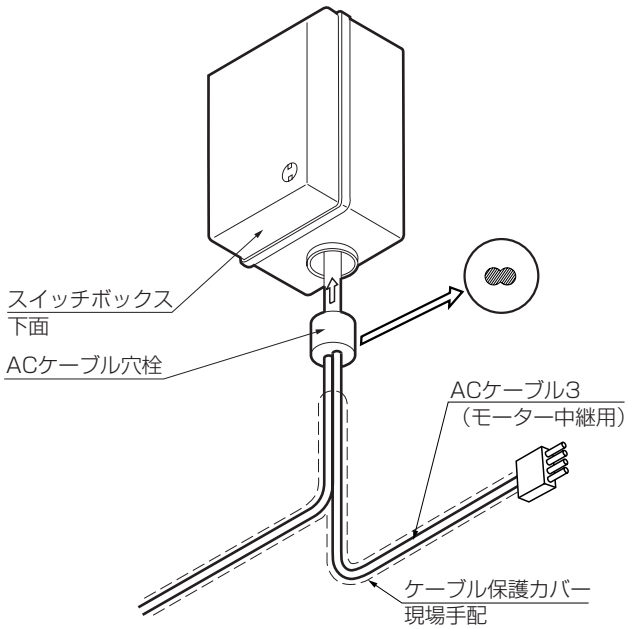
＜注 意＞

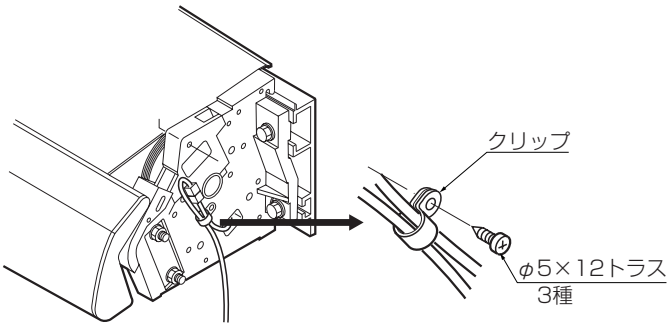
- スイッチボックスの躯体取付用の穴は、予め開いてません。
  現場加工（2ケ所止め）をしてください。

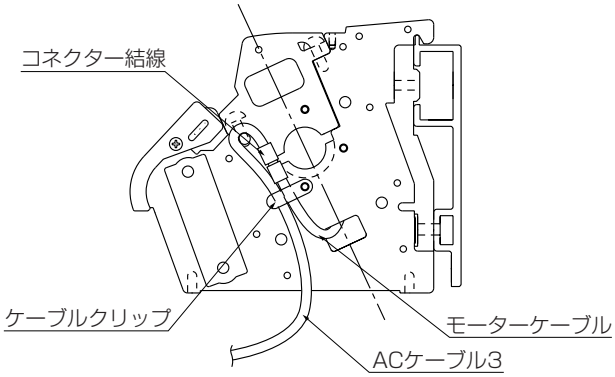
❸ スイッチボックス下面のケーブル孔に、ケーブル穴栓を圧入してください。

❹ ケーブル保護のモール等は、別途現場手配してください。

❺ ACケーブル3とモーターケーブルを結線してください。



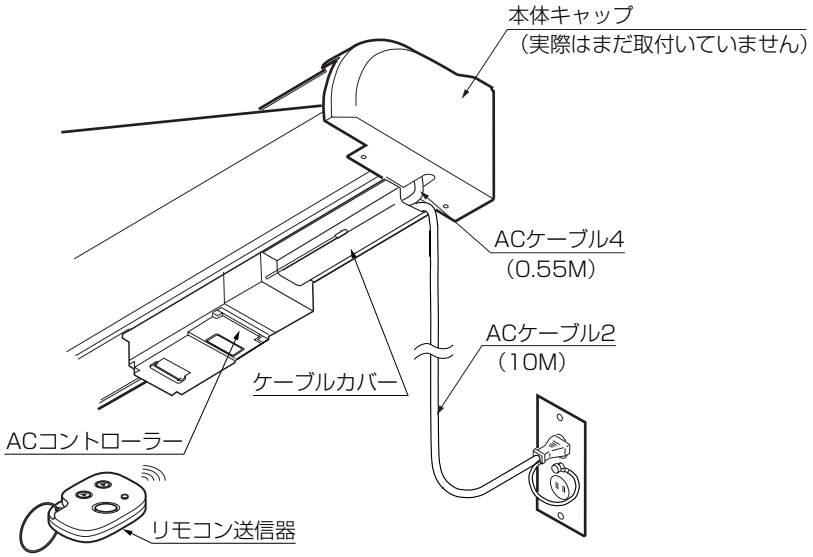




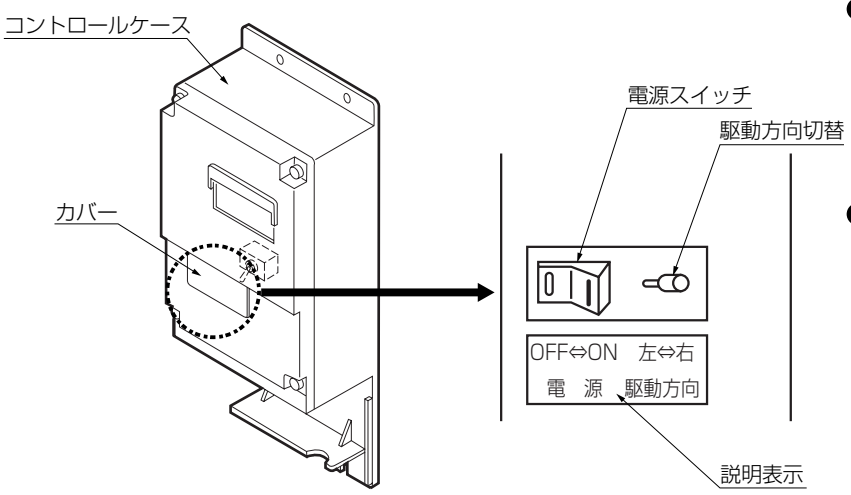
※本図は、右駆動用（モーターが外観右付）の場合を示します。
※ACケーブル2は、現場切詰めを行ない調整ください。
（切詰め方法は、19ページをご覧ください。）

5−8 操作部品の取付け［AC電動式］ーリモコンタイプー

納り

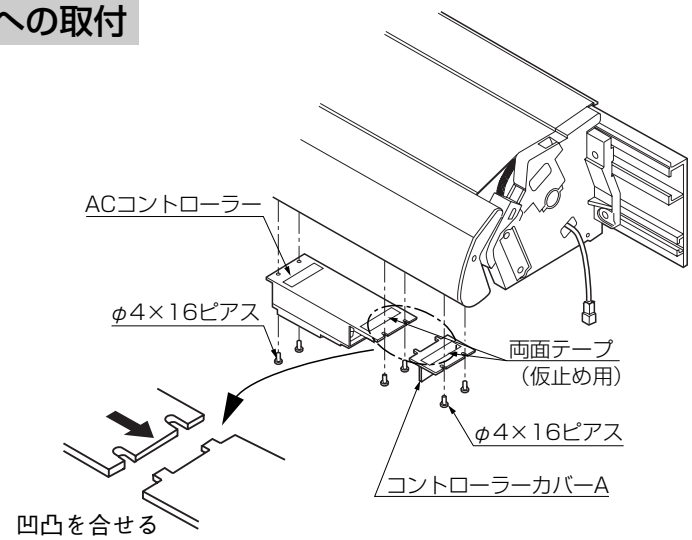


駆動方向の切替え

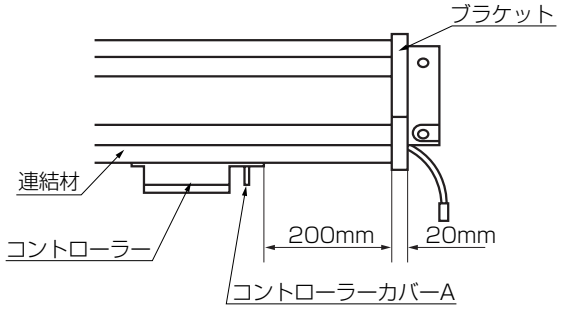


❶ コントロールケースの下側のカバーを外してください。
❷ 内部にあるスイッチ(黄色のスイッチ)で切り替えます。
【右駆動の場合】・・本図に同じ(出荷時設定済み)
切替えスイッチ・・・向かって右に倒す
【左駆動の場合】・・切替えスイッチを反転させてください。
切替えスイッチ・・・向かって左に倒す
❸ カバーを再び取付てください。

本体への取付

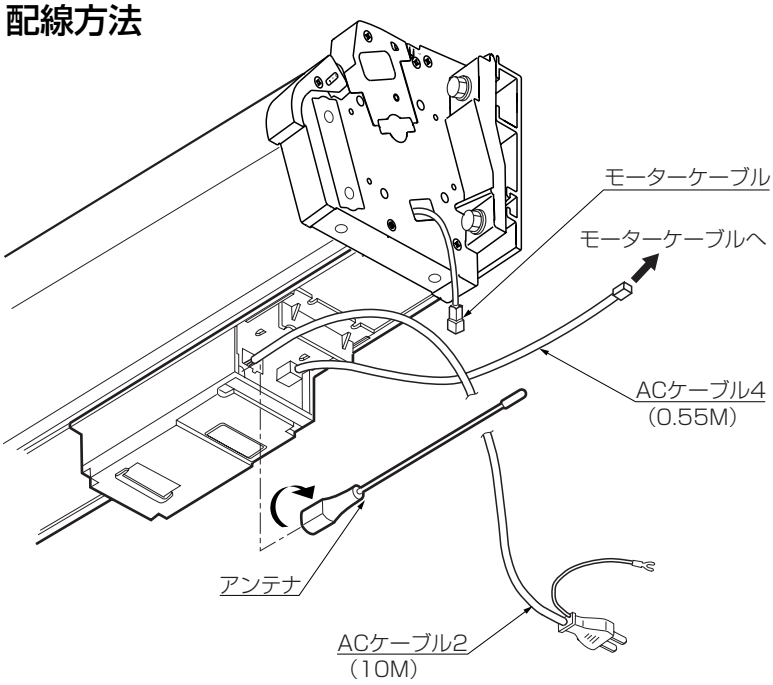


❶ 連結材の下面にコントローラーカバーAを取付けてください。
❷ 取付位置は、ブラケット端部から200mmの位置です。
❸ ACコントローラーをコントローラーカバーAの凸部に合せ取付けてください。



5−8 操作部品の取付け［AC電動式］つづき ーリモコンタイプー

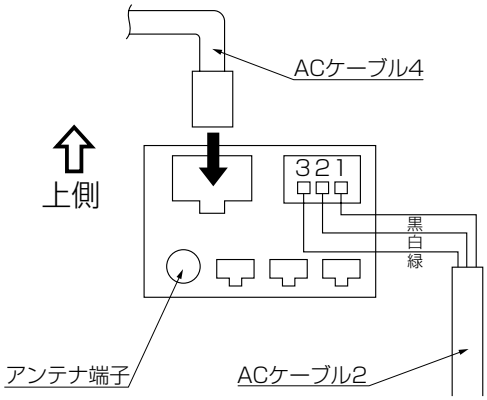
配線方法



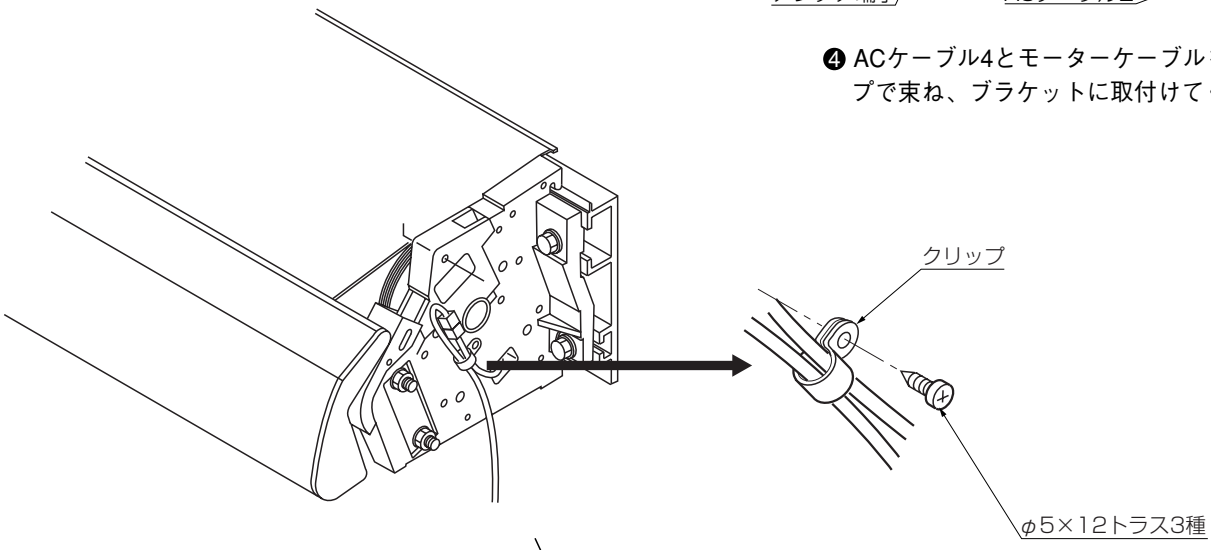
❶ ACケーブル2のケーブル長は、現場調整（切詰め）し端子に接続してください。
　端子No1・・・黒
　端子No2・・・白
　端子No3・・・緑
❷ ACケーブル4を受け端子に取付けてください。
❸ アンテナを取付けてください。

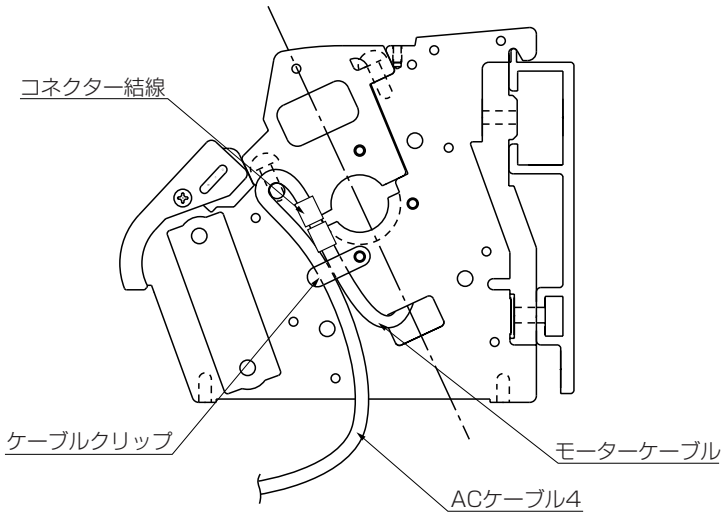
<注 意>

- ACケーブル4の切詰めはできません。



❹ ACケーブル4とモーターケーブルをクリップで束ね、ブラケットに取付けてください。



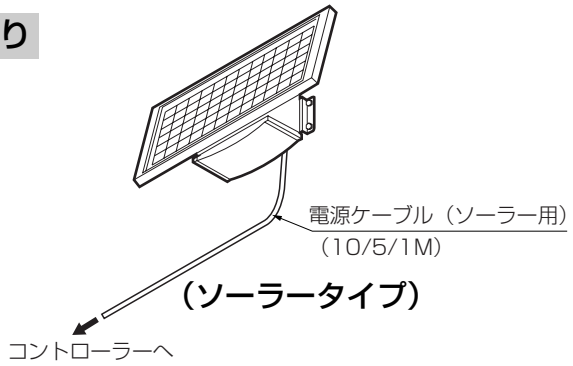


※ キャンバスの調整［AC電動式］へ（P26）

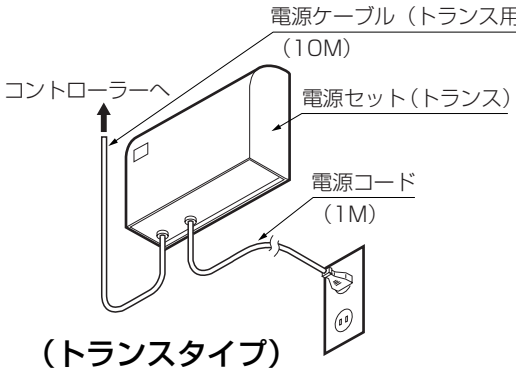
※本図は、右駆動用（モーターが外観右付）の場合を示します。
※電源セットのタイプを確認ください。（ソーラーかトランス）

5ー9　操作部品の取付け［DC電動式］

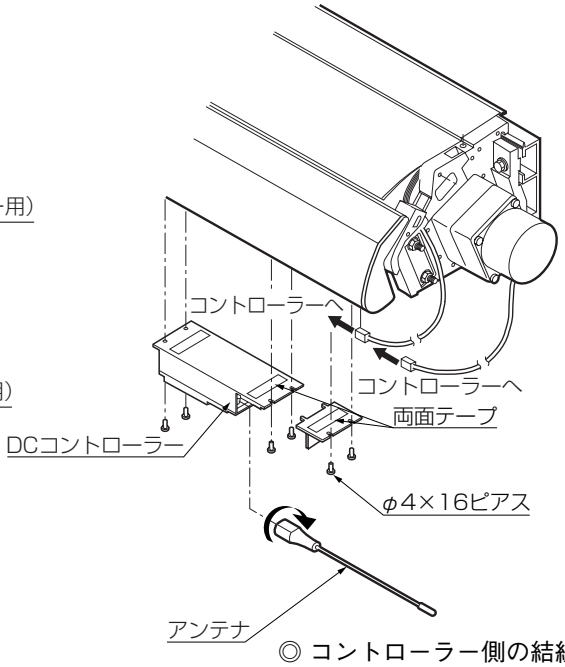
納り



（ソーラータイプ）



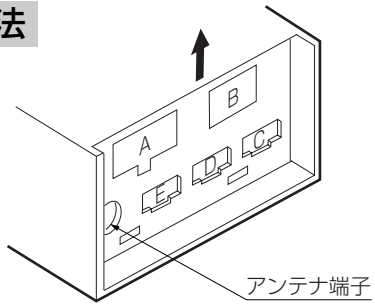
（トランスタイプ）



◎ コントローラー側の結線位置
- A・・・DCモーター
- B・・・電源ケーブル（ソーラー用）
- B・・・電源ケーブル（トランス用）
- C・・・リミットスイッチ
- D・・・押し釦（オプション）
- E・・・風力センサー

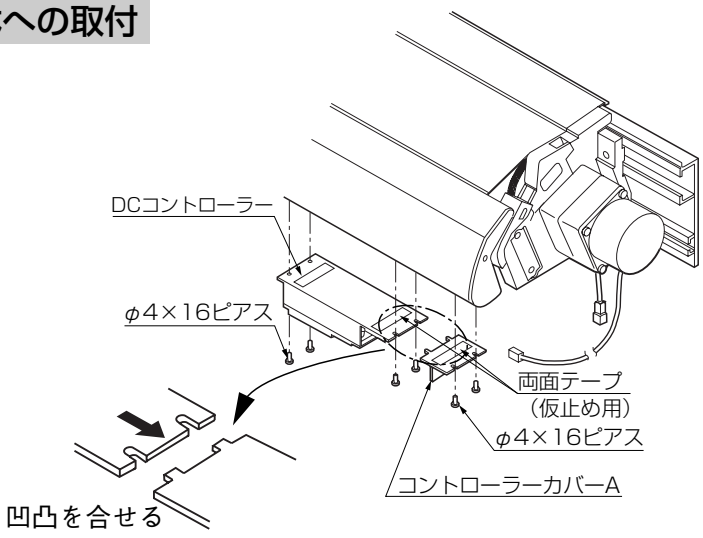
＜注 意＞
- 以下のケーブルの現場切詰めはできません。
  - A・・・DCモーター
  - B・・・電源ケーブル
  - C・・・リミットスイッチ
  - E・・・風力センサー

配線方法

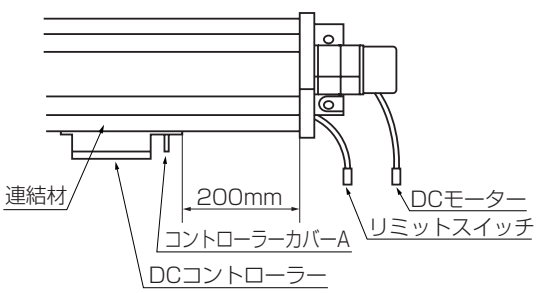


［コントローラーケーブル取付面］

本体への取付

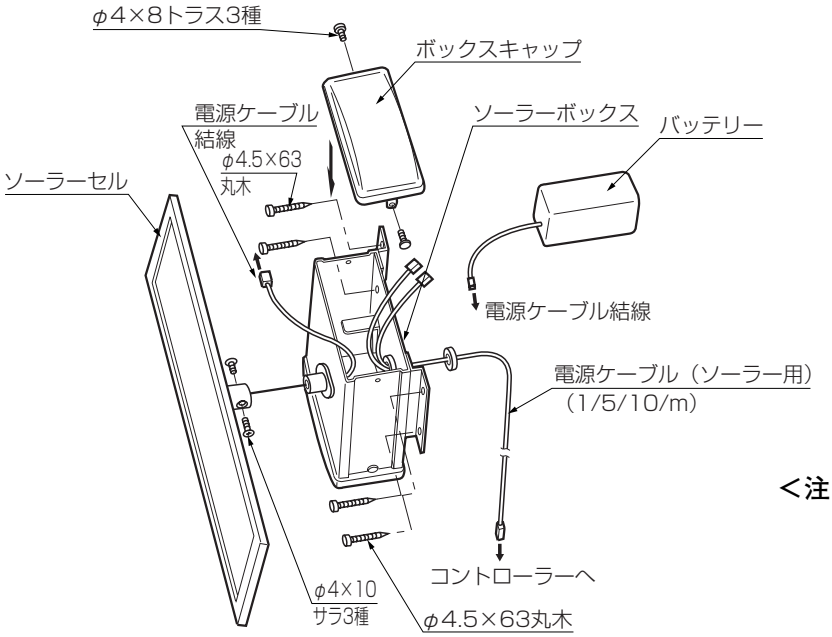


❶ 連結材の下面にコントローラーカバーAを取付けてください。
❷ 取付位置は、ブラケット端部から200mmの位置です。
❸ ACコントローラーをコントローラーカバーAの凸部に合せ取付けてください。



5−9 操作部品の取付け［DC電動式］つづき

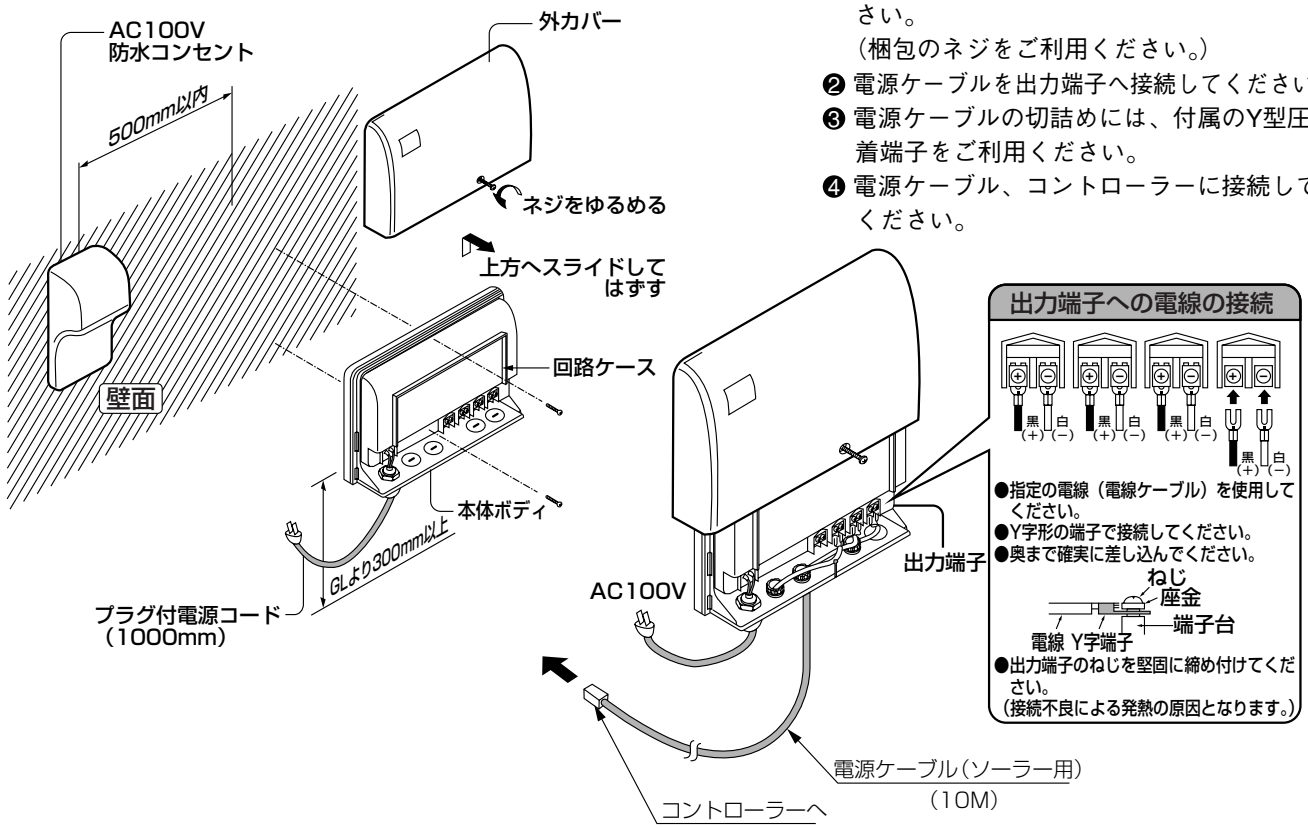
電源セット（ソーラー用）の取付



❶ ソーラーボックス背面のケーブル孔より、電源ケーブルを通しグロメットを固定してください。
（電源ケーブルの長さは、3種類あります。）
❷ ソーラーボックスを日照条件の良い面に取付てください。
❸ バッテリーとソーラーセルを電源ケーブルに接続してください。
❹ ソーラーセルをボックス側のブラケットに固定してください。
❺ ボックスキャップを取付けてください。
❻ 電源ケーブル、コントローラーに接続してください。

＜注 意＞
- ボックスを躯体に取付ける前に、ソーラーセルを固定しないでください。
（ボックスを躯体に固定するネジが打てなくなります。）

電源セット（トランス用）の取付



❶ 住宅側の壁面に設置されたコンセントの近く（500mm以内）に、ユニットを取付てください。
（梱包のネジをご利用ください。）
❷ 電源ケーブルを出力端子へ接続してください。
❸ 電源ケーブルの切詰めには、付属のY型圧着端子をご利用ください。
❹ 電源ケーブル、コントローラーに接続してください。

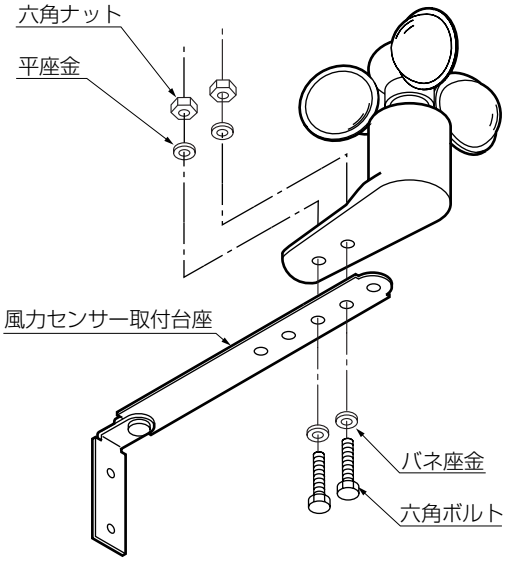
［お願い］

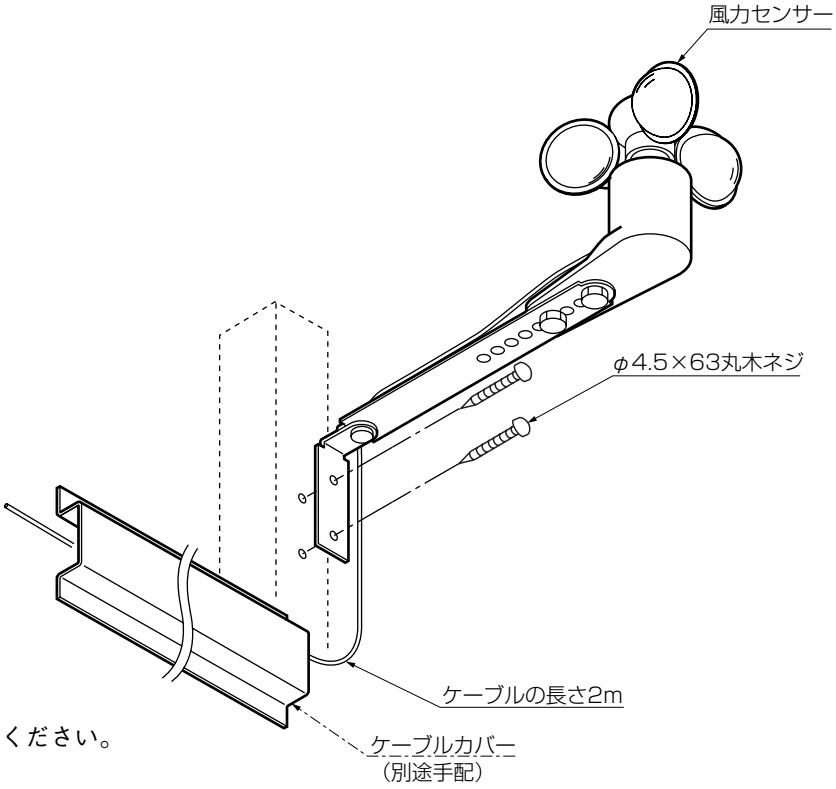
●トランスの詳細な設定につきましては、トランスセットに同梱された、取扱説明書をご覧ください。

※ キャンバスの調整［DC電動式］へ（P27）

5ー10　オプションの取付

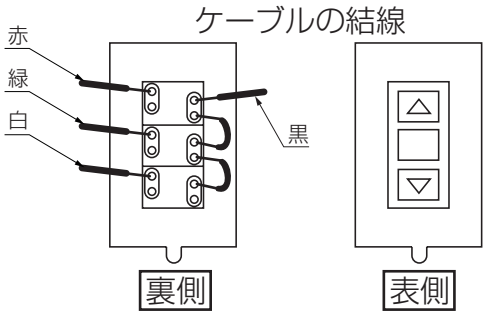
風力センサーの取付け

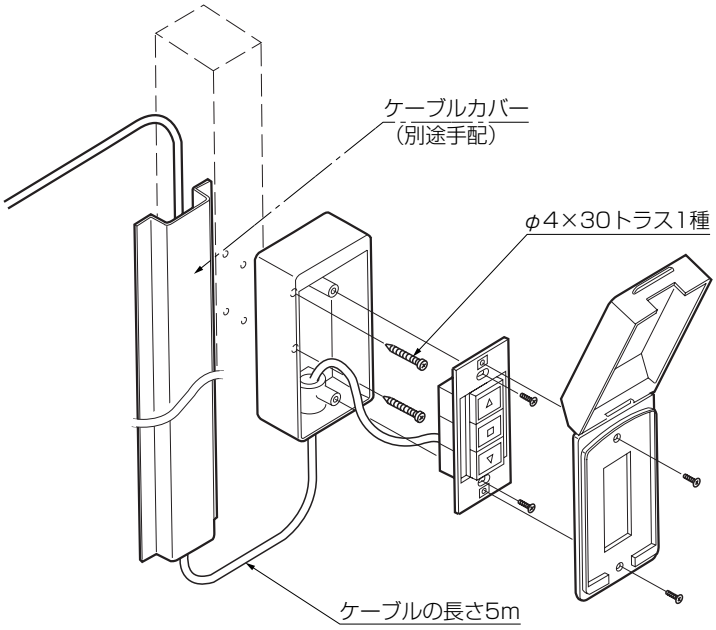


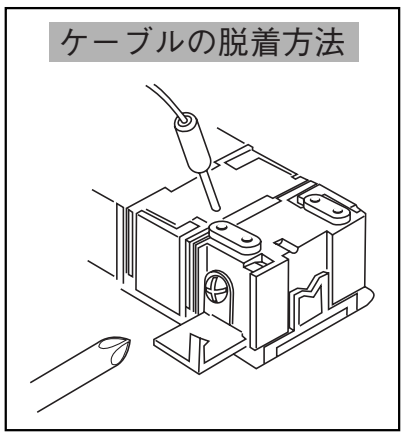


● 取付け場所は、風当りの強い場所を選んでください。

押し釦の取付け







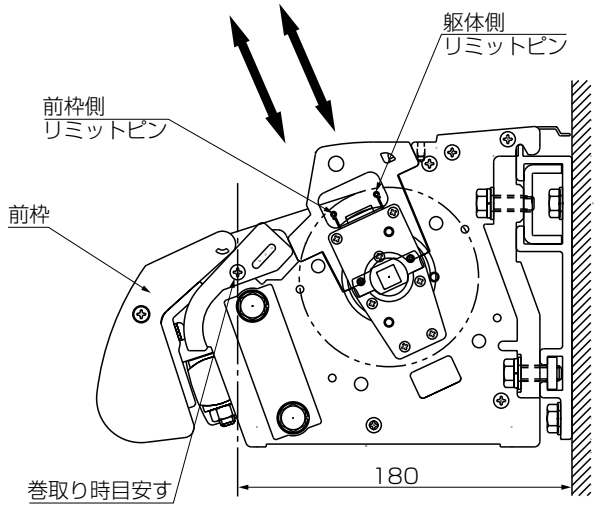
● 躯体の操作し易い高さへ取付けてください。
● ケーブルの切詰めをする場合、ボックス側で行ってください。
※ 予め、ケーブルはスイッチに結線されています。
※ ケーブルの切詰め方法・（P19参照）
※ 配線は元どおりにつないでください。

※アームを固定している、固定バンドを取外してください。
この際、前枠が前方に動きますので、前枠をおさえながら取外してください。

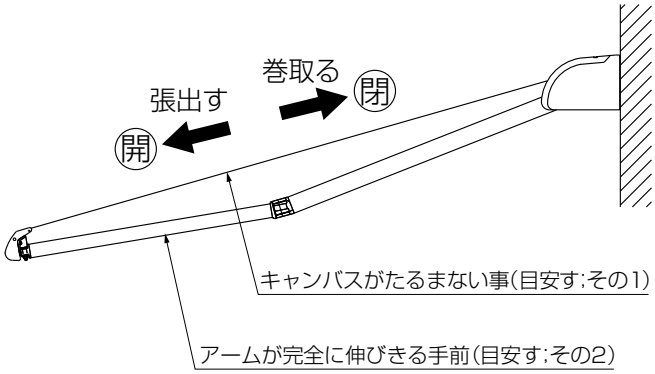
5ー11　キャンバスの調整［AC電動式］

停止位置の目安

［巻取り時］



［張出し時］



スイッチタイプの調整

※ 電源中継線（ACケーブル1）をコンセントに差し込み、アース線をアース端子につないでください。

（張出し停止位置の調整）

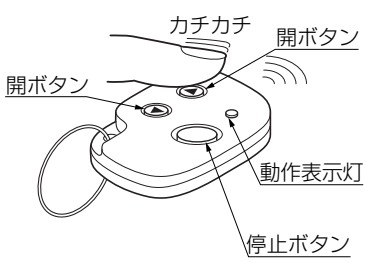
❶ 前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、スイッチの「開」スイッチを押してください。
❷ スイッチの「入」スイッチを押してください。
前枠が前方へ移動します。
❸ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❹ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

（巻取り停止位置の調整）

❶ 躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、スイッチの「閉」スイッチを押してください。
前枠が躯体側へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

リモコンタイプの調整

※ リモコン送信器の詳細につきましては、リモコン送信器付属の「取扱説明書」をご覧ください。
※ コントローラーの電源スイッチをONにしてください。（P21；操作部品の取付けを参照ください）



［張出し停止位置の調整］

❶ 前枠側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの［開］ボタンを2回押してください前枠が前方へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

［巻取り停止位置の調整］

❶ 躯体側のリミットピンを引っ張ったまま、リモコンの［閉］ボタンを2回押してください前枠が躯体側へ移動します。
❷ 停止させたい位置に来た時にリミットピンを戻せば設定終了です。
❸ 位置がずれている場合、同じ操作を繰り返してください。

＜注 意＞

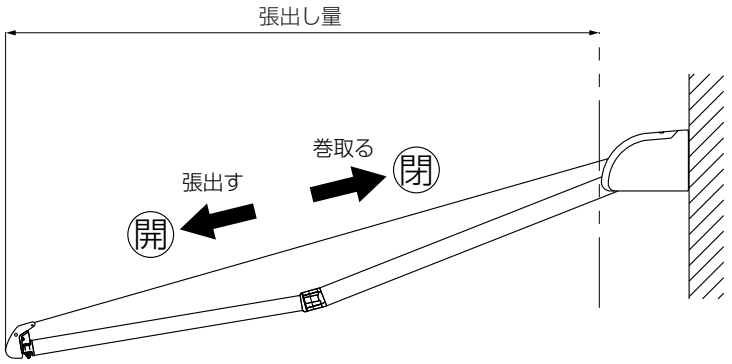
- この作業中、モーターが連続運転されると、モーターの加熱保護の為作動しなくなるときがありますが故障ではありません。15分位間隔をおいて再操作してください。

※ 上カバーの取付けへ（P29）

※DC電動式は、停止位置（張出し量）を出荷時に設定しております。
　基準位置（原点調整）の設定が必要になります。
※アームを固定している、固定バンドを取外してください。
　この際、前枠が前方に動きますので、前枠を補助しながら取外してください。

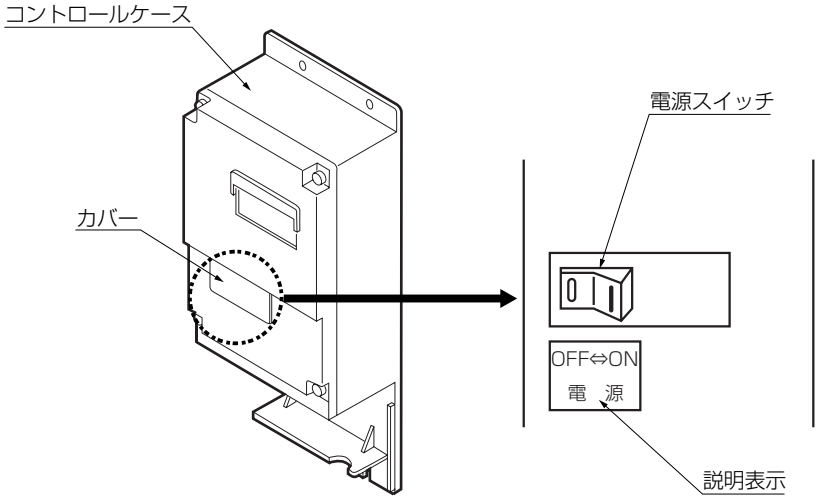
5ー12　キャンバスの調整［DC電動式］

キャンバス可動方向　［設定位置］



基準点位置（原点）調整

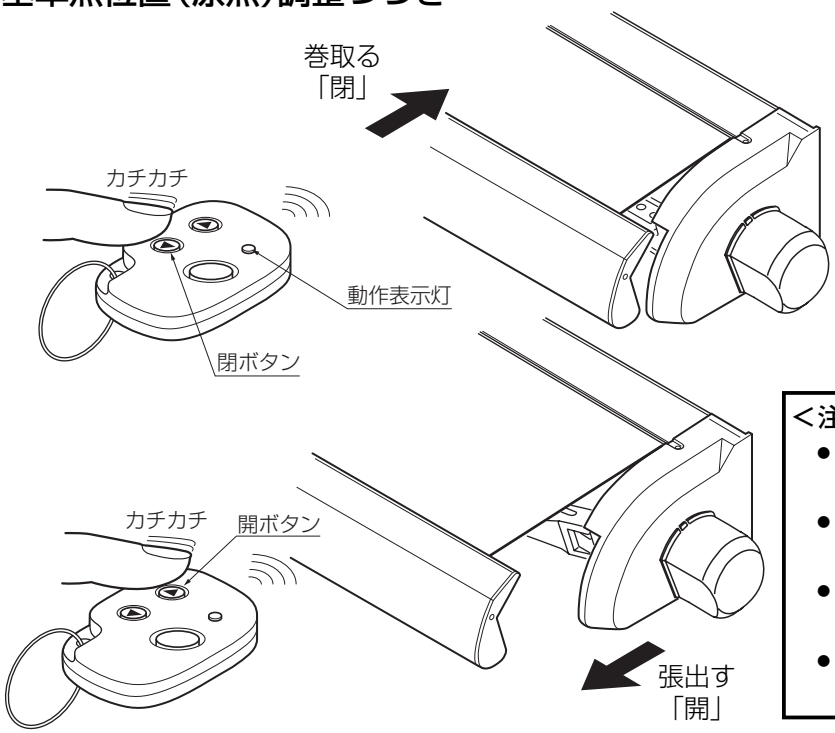
※ リモコン送信器の詳細につきましては、リモコン送信器付属の「取扱説明書」をご覧ください。



❶ コントロールケースの下側のカバーを外してください。
❷ 電源スイッチを「ON」にしてください。

5ー12　キャンバスの調整［DC電動式］つづき

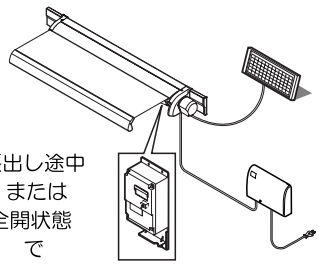
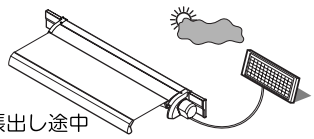
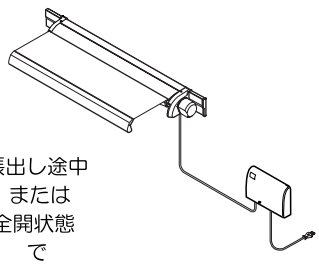
基準点位置（原点）調整つづき



❸[閉]ボタンを2回押します。
（ダブルクリック）
❹ 前枠が躯体側に移動し、所定位置（原点）で停止します。
❺ [開]ボタンを2回押します。
（ダブルクリック）
❻ 前枠が前方に移動し、所定位置（張出し停止位置）で停止します。
❼ キャンバスの巻たるみを取り除く為、この往復操作を2回ほどおこなってください。

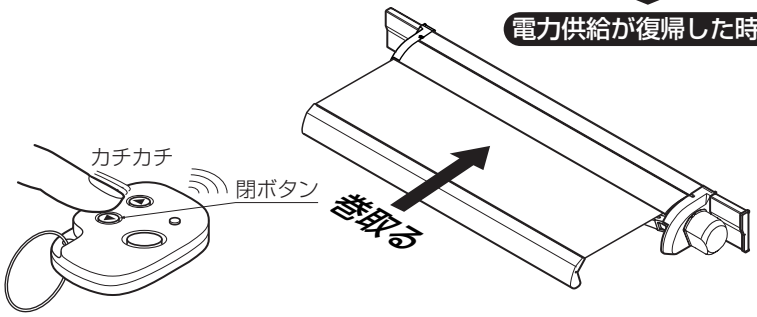
<注 意>
- 最初のリモコン操作は必ず「閉」・・・巻取りから行ってください。
- 間違いますと、張出し停止位置を越えて動き続けてしまいます。
- 操作エラーが生じると、本体は非常にゆっくりと動く設定になっています。
- 操作エラーに気付いたら、停止ボタンを押し、最初[❶]からやり直してください。

※以下の現象あるいは状況が発生した場合は、下記の操作方法に従っていただける様お願い致します。
（本体の故障ではありませんが、誤った操作をすると故障につながります）

対象の仕様	ソーラー/トランス仕様	ソーラー仕様	トランス仕様
現象あるいは状況	 • 張出し途中 または • 全開状態 で	 • 張出し途中 または • 全開状態 で	 • 張出し途中 または • 全開状態 で
	コントローラーの電源を「OFF」にしたとき	電力不足により停止してしまった時	停電などにより電力供給が途切れた時

こんな場合

電力供給が復帰した時は



① キャンバスを最後まで巻取ってください。
［これで、原点（収納位置）記録されました。］

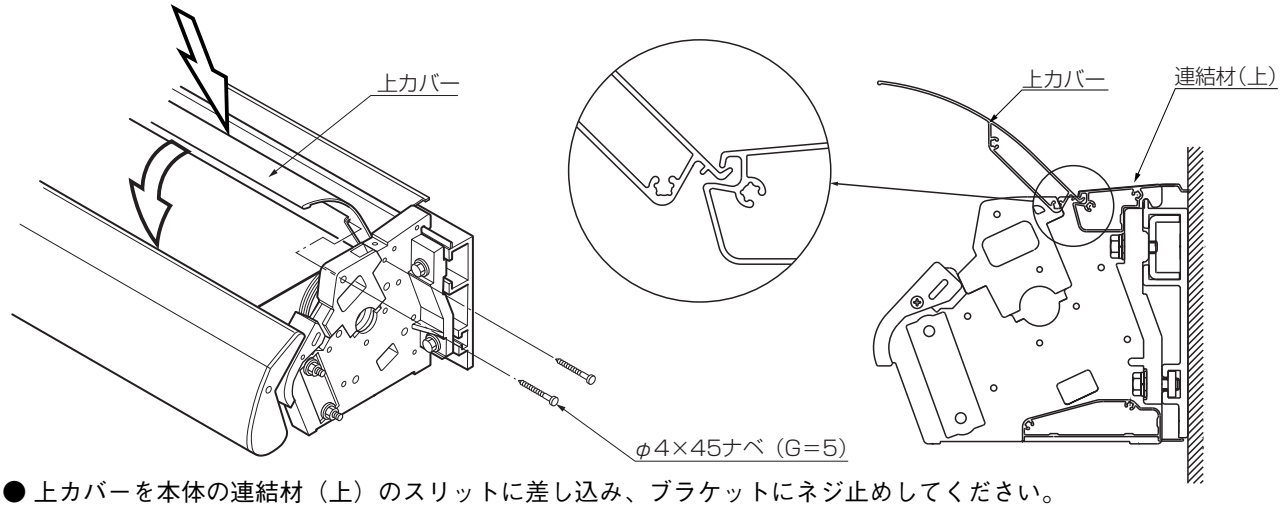
② これ以降は、通常に操作可能です。

ご注意

•誤って「開」ボタンを押してしまうと、初期設定位置を越えて、張出してしまいます。
必ず「閉」ボタンを押して、一度キャンバスを最後まで巻取ってください。

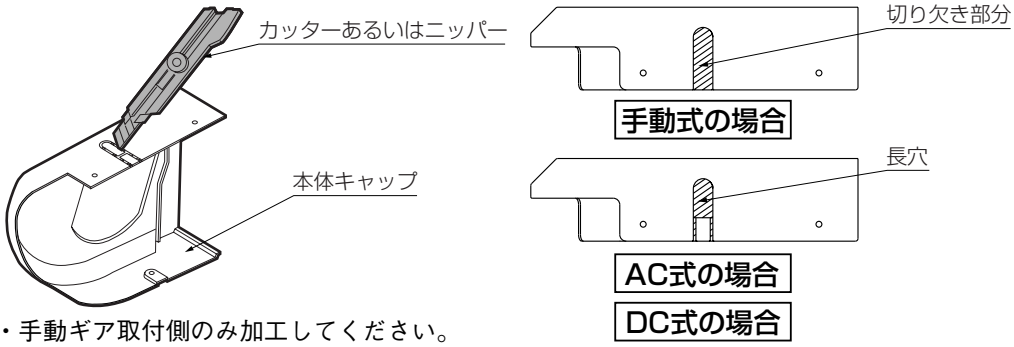
※ 上カバーの取付けへ（P29）

5ー13　上カバーの取付け



● 上カバーを本体の連結材（上）のスリットに差し込み、ブラケットにネジ止めしてください。

5ー14　本体キャップの加工（手動ギア用・モーター配線用）



手動式の場合・・・手動ギア取付側のみ加工してください。

● 本体キャップの下面にあるスリットにカッターを入れ、パーツを2個取外してください。(U字型に切りかかれます。)

AC式の場合
DC式の場合
・・・駆動側のみ加工してください。

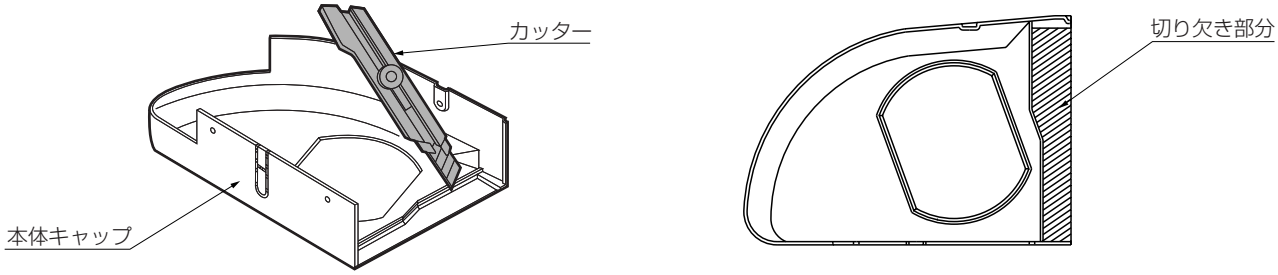
● 本体キャップの下面にあるスリットにカッターを入れ、中央の長いパーツを取外してください。(30mmの長穴が開きます。)

<注 意>

● 刃物の扱いには十分注意してください。

5ー15　本体キャップの加工（ベースカバー用）

※オーニング本体より、ベースカバーが飛出している場合、該当側の本体キャップに切り欠きの加工をしてください。



● 本体キャップ内側の躯体側リブの溝にそってカッターを入れ、長方形に切り抜いてください。

※ 溝部は樹脂の肉厚が薄くなっています。穴の回りのバリはカッター、ヤスリ等で切り取ってください。

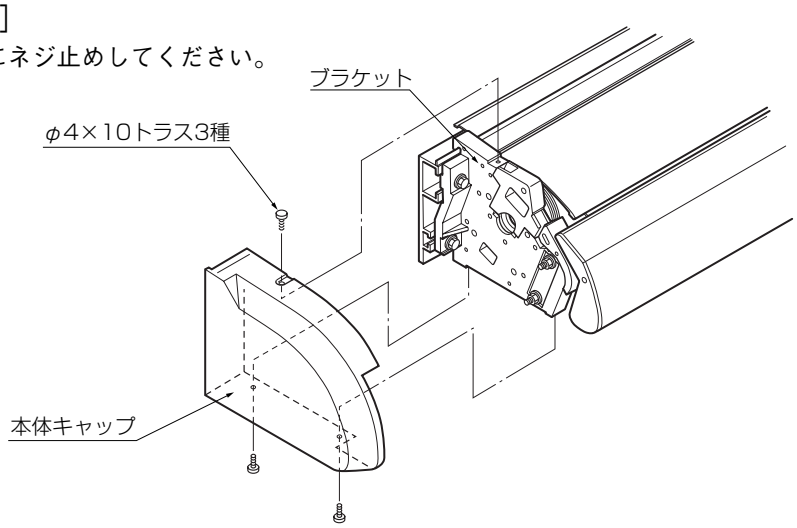
<注 意>

● 刃物の扱いには十分注意してください。

5ー16　本体キャップの取付け［受け側］

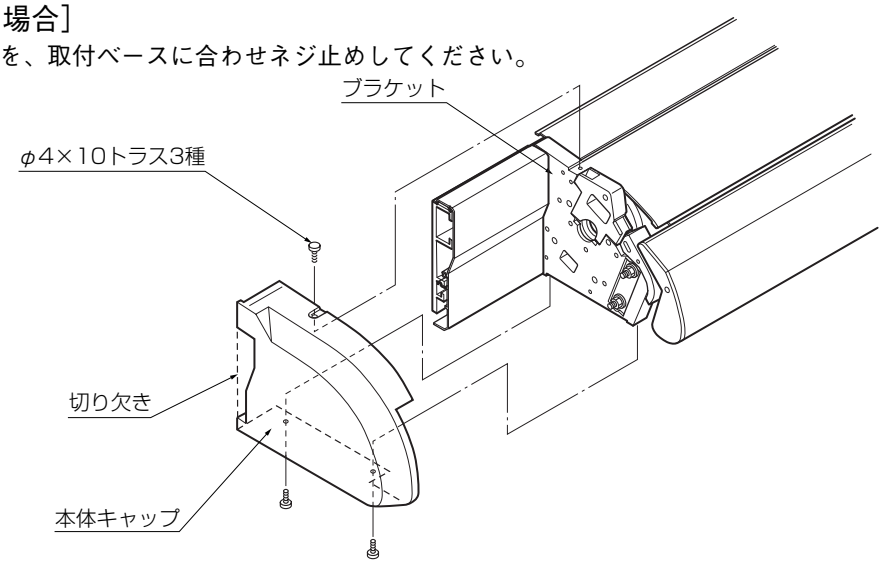
［ベースカバーがない場合］

●本体キャップをブラケットにネジ止めしてください。



［ベースカバーが飛出す場合］

● 本体キャップの切り欠きを、取付ベースに合わせネジ止めしてください。

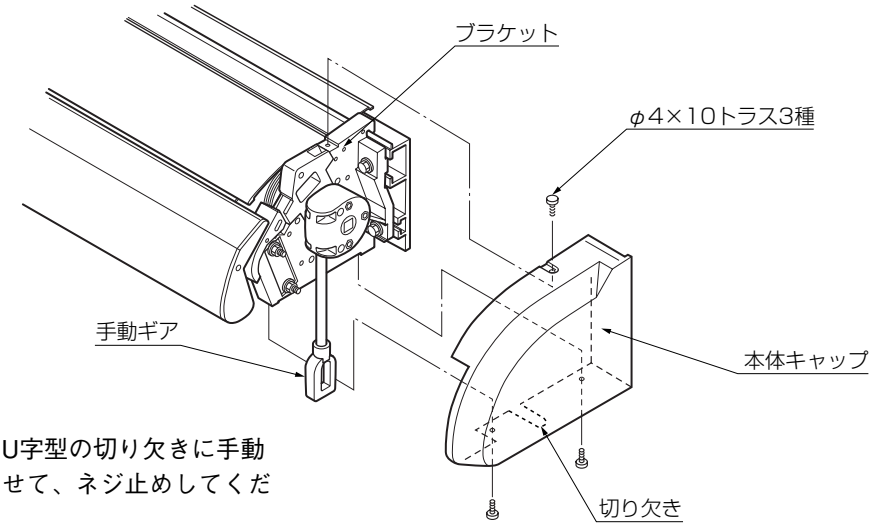


<注 意>

- 無理な取付をすると、本体キャップが破損するおそれがあります。

5ー17　本体キャップの取付け［駆動側］

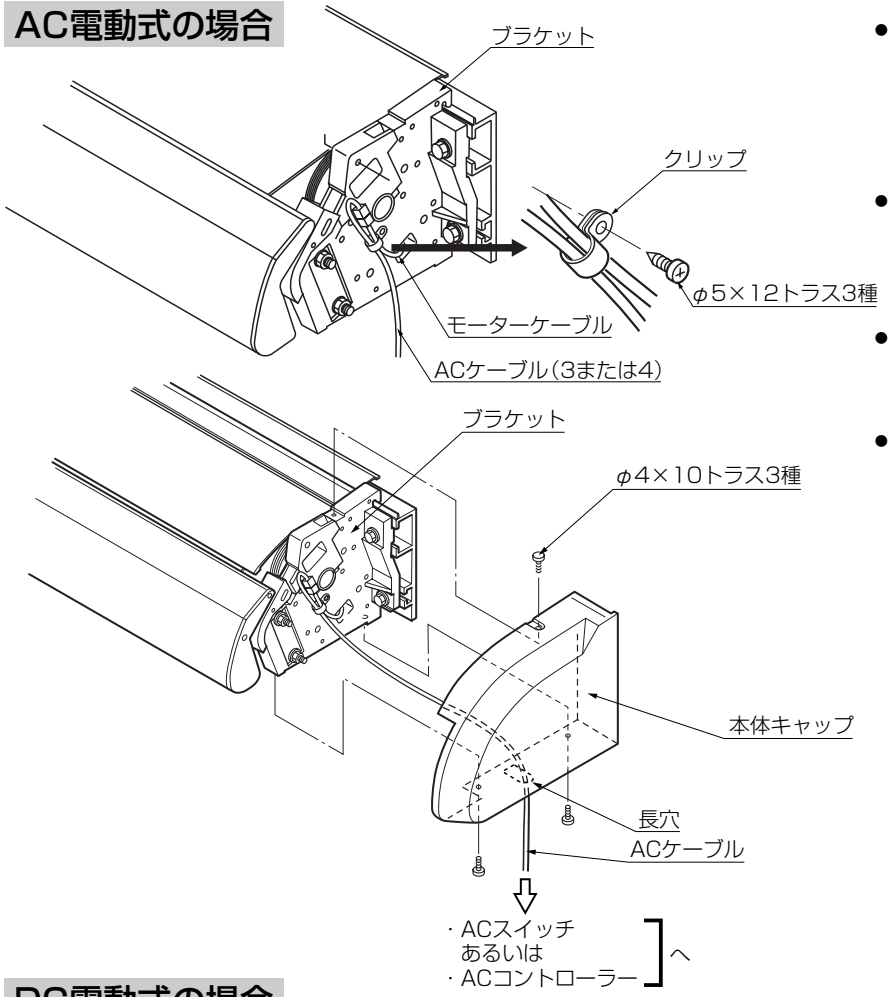
手動式の場合



●本体キャップの下面のU字型の切り欠きに手動ギアのシャフトを合わせて、ネジ止めしてください。

5ー17　本体キャップの取付け［駆動側］

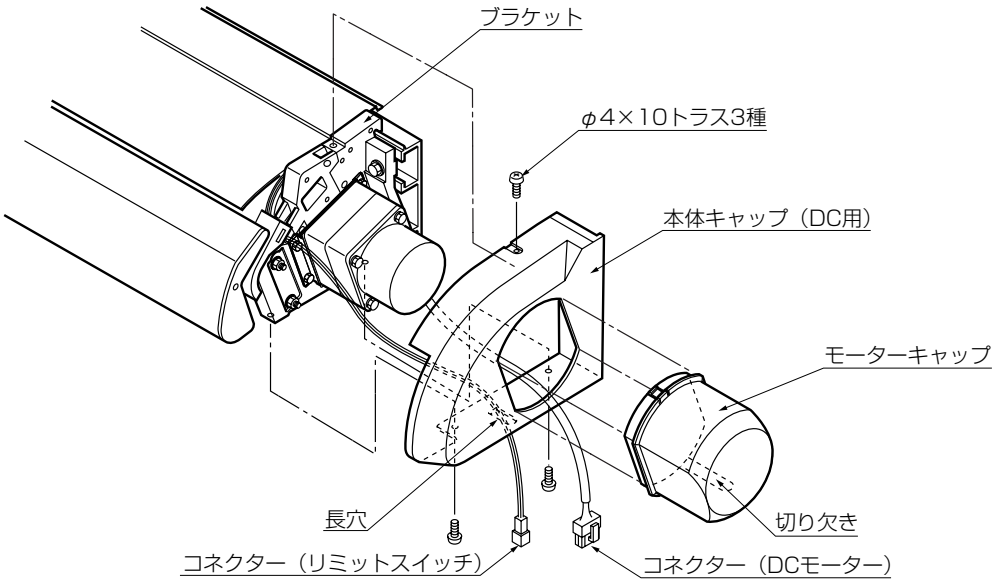
AC電動式の場合



- 電源を切り、モーターケーブルに接続しているACケーブル（3または4）を一端外してください。
（クリップからも外してください）
- ACケーブル（3または4）を、本体キャップの下面の長穴に外側から通し、再度モーターケーブルと接続してください。
- クリップで束ね、ブラケットに固定してください。
- 本体キャップをブラケットに固定してください。

DC電動式の場合

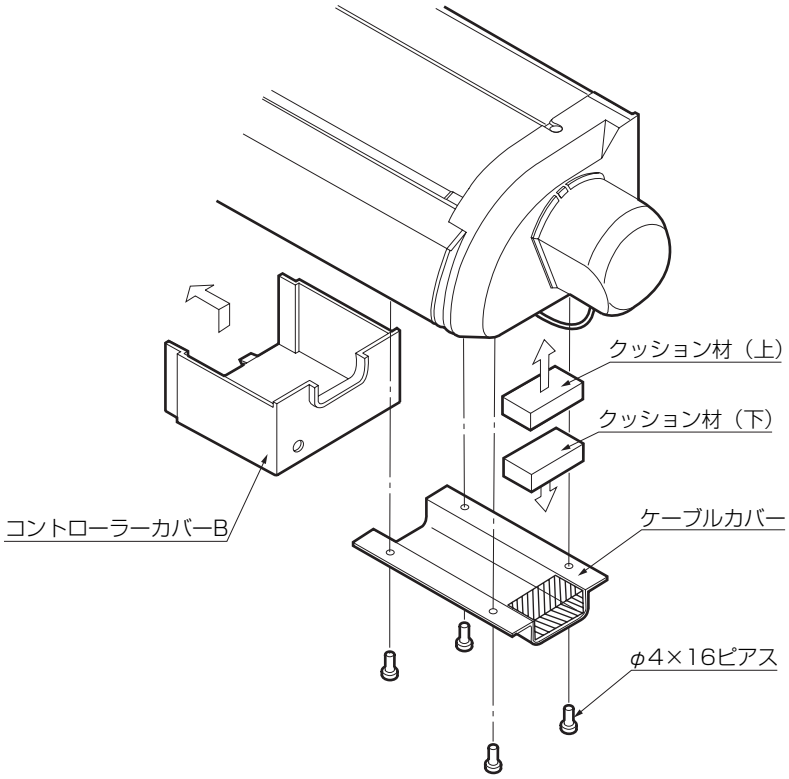
- 電源を切り、DCコントローラーへ接続している、モーターと近接センサーのコネクターを外します。
- モーターのコネクターを本体キャップの側面の穴へ内側から通します。
- リミットスイッチのコネクターを本体キャップの下面の長穴へ内側から通します。
- コネクターを再度DCコントローラーへ接続して、本体キャップをネジ止めしてください。
- モーターキャップの切り欠きをDCモーターのコードに合わせ、本体キャップに取付けます。

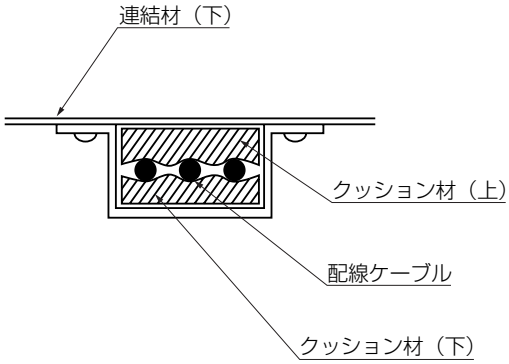


※手動式とAC電動式（スイッチタイプ）⇒19.コーキングへ

5ー18　本ケーブルカバーの取付け

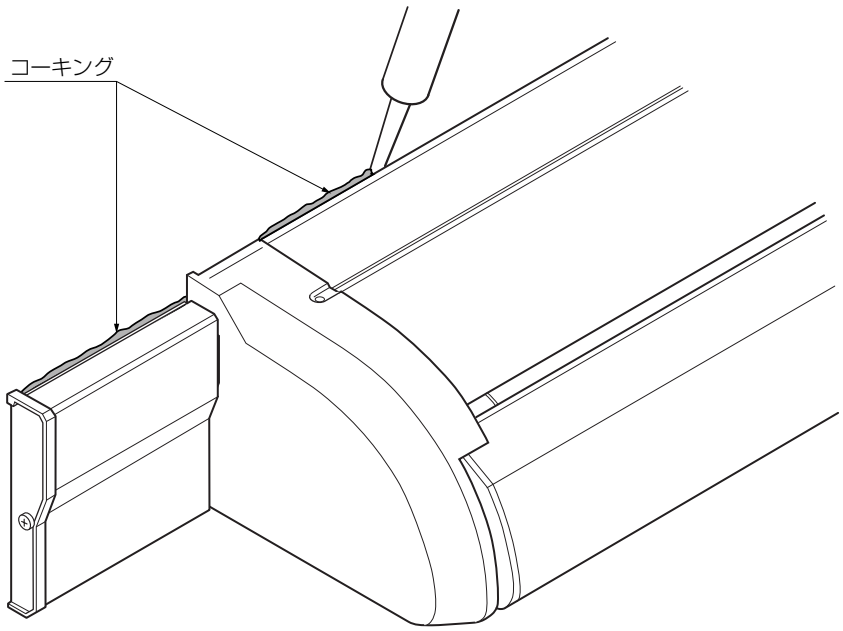
- コントローラーカバーBを、AC/DCコントローラーに取付けてください。
  （ツメがかみ合います）
- クッション材(下)を、ケーブルカバー端部に貼りつけてください。
- クッション材(上)を、連結材の下面に貼りつけてください。
- 配線ケーブルを、クッション材で挟みこみケーブルカバーを取付けてください。





5ー19　コーキング

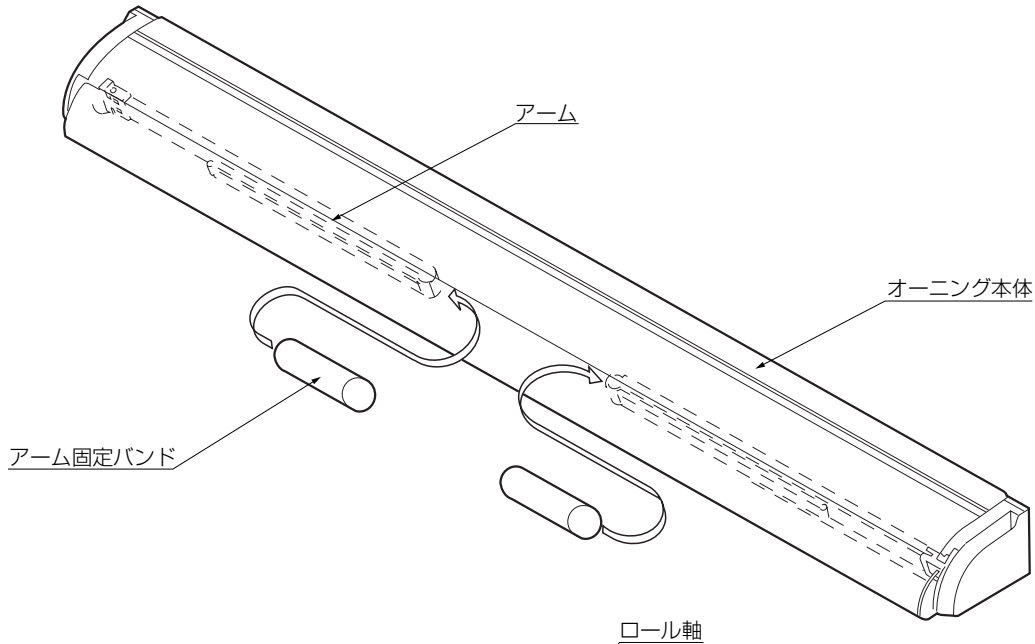
●躯体との接触部にコーキングをしてください。

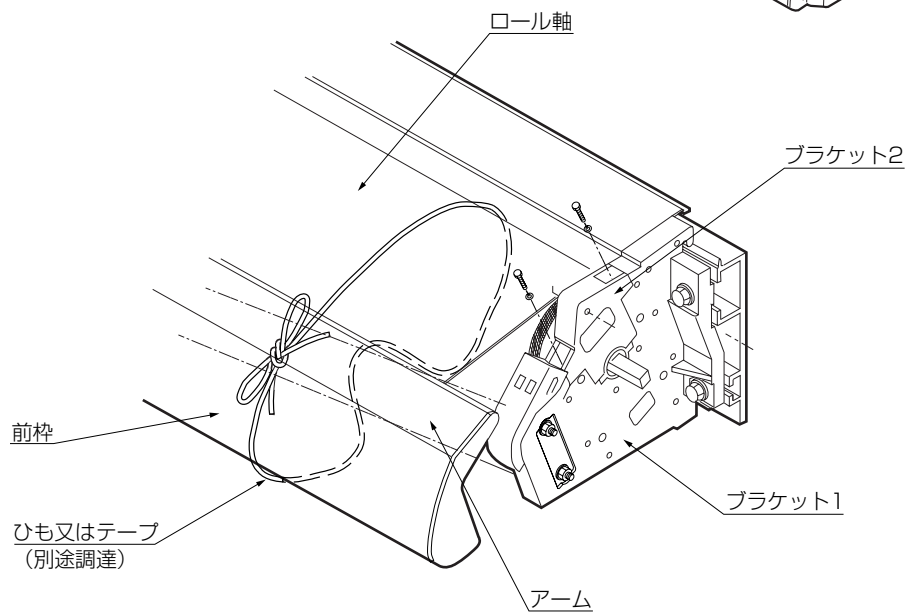


6. キャンバスの交換

キャンバスの交換準備

※キャンバスの交換は、ロールとその関連部品を本体から取外して床面で行います。



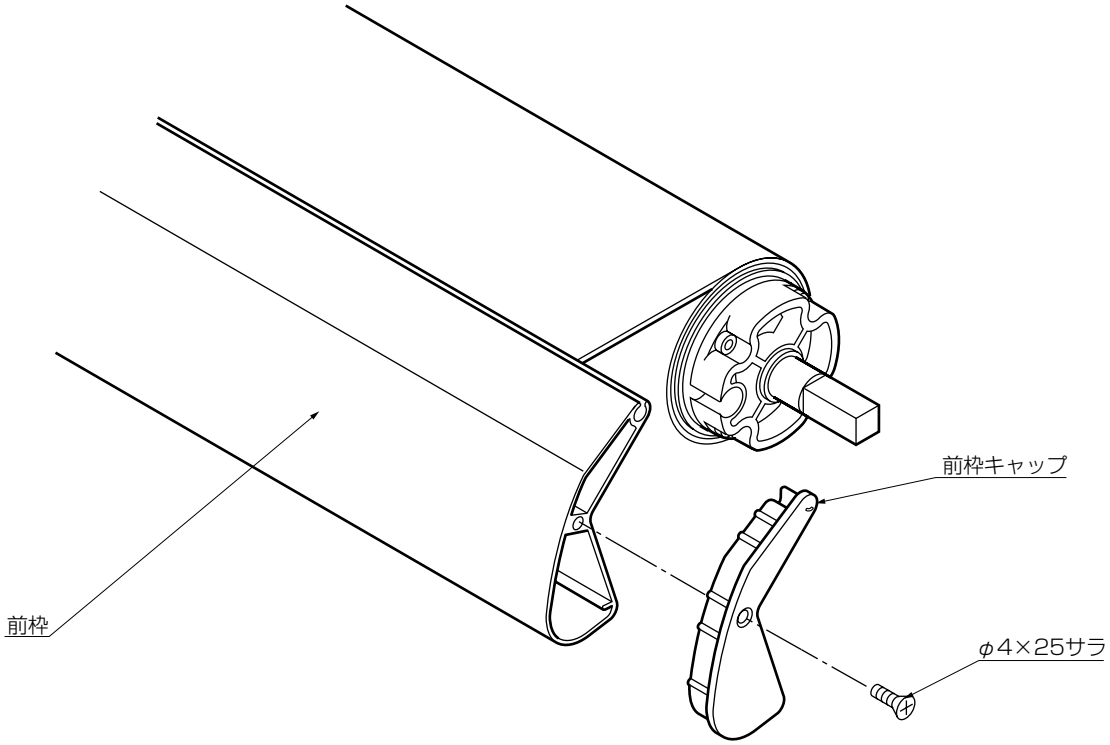


❶オーニングを閉じ、左右のアームにアーム固定バンドを通します。
❷オーニングを少し開き、アームが固定バンド内で開いた状態にします。
❸ひも、又はテープなどでロール軸と前枠を中央部を含め3箇所でむすんでください。(アームを避けて結んでください)
❹左右の本体キャップを取外します。
❺駆動部品（手動ギア/DCモーターとギア類）を全て外します。
❻上カバーを取外します。
❼アームを外します。
❽ブラケット2をブラケット1から取外します。
❾ロールを本体から降ろしてください。

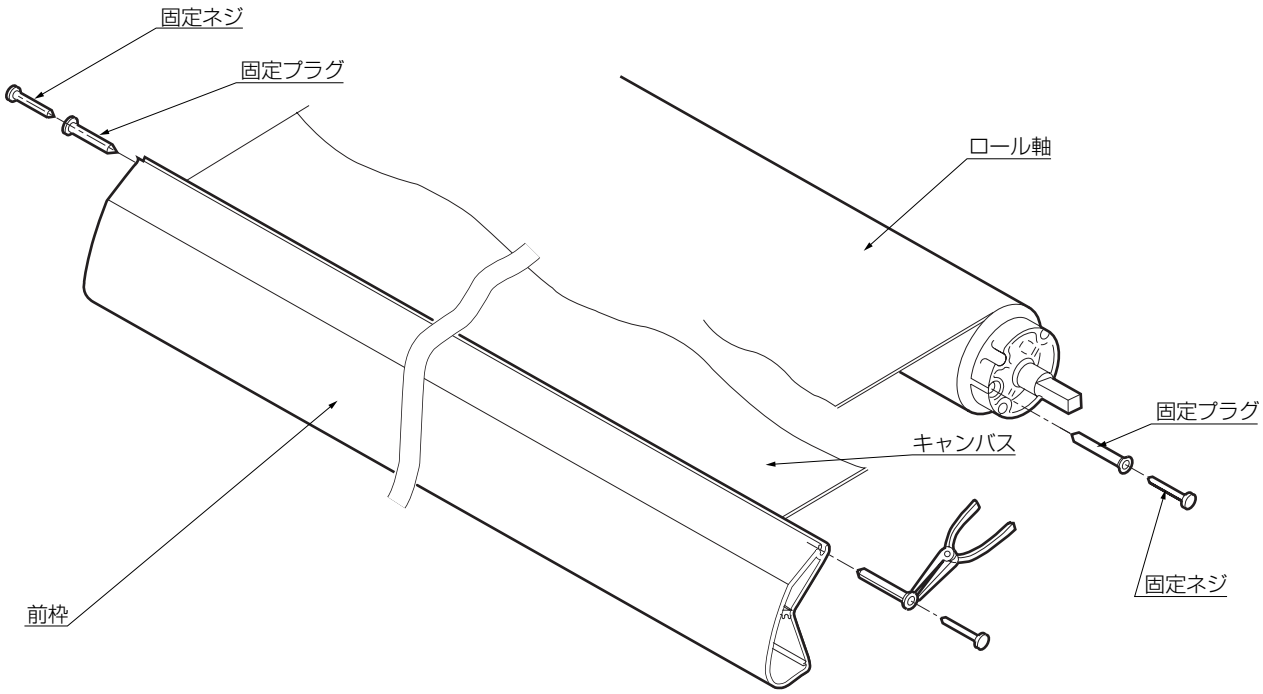
<注 意>

- 取外したネジ・部品をなくさないでください。

キャンバスの交換

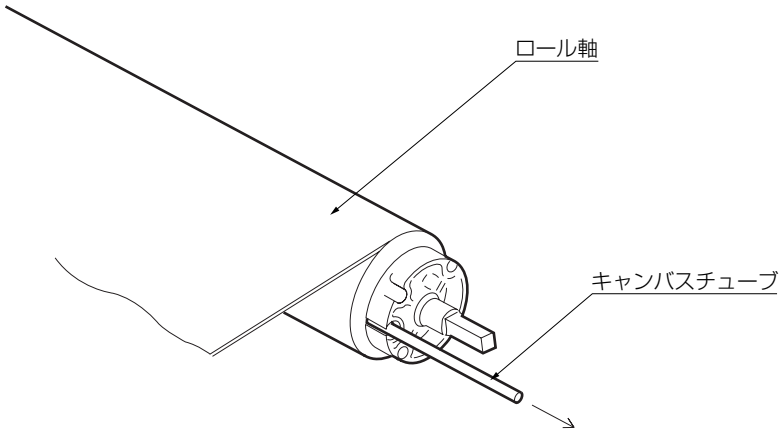


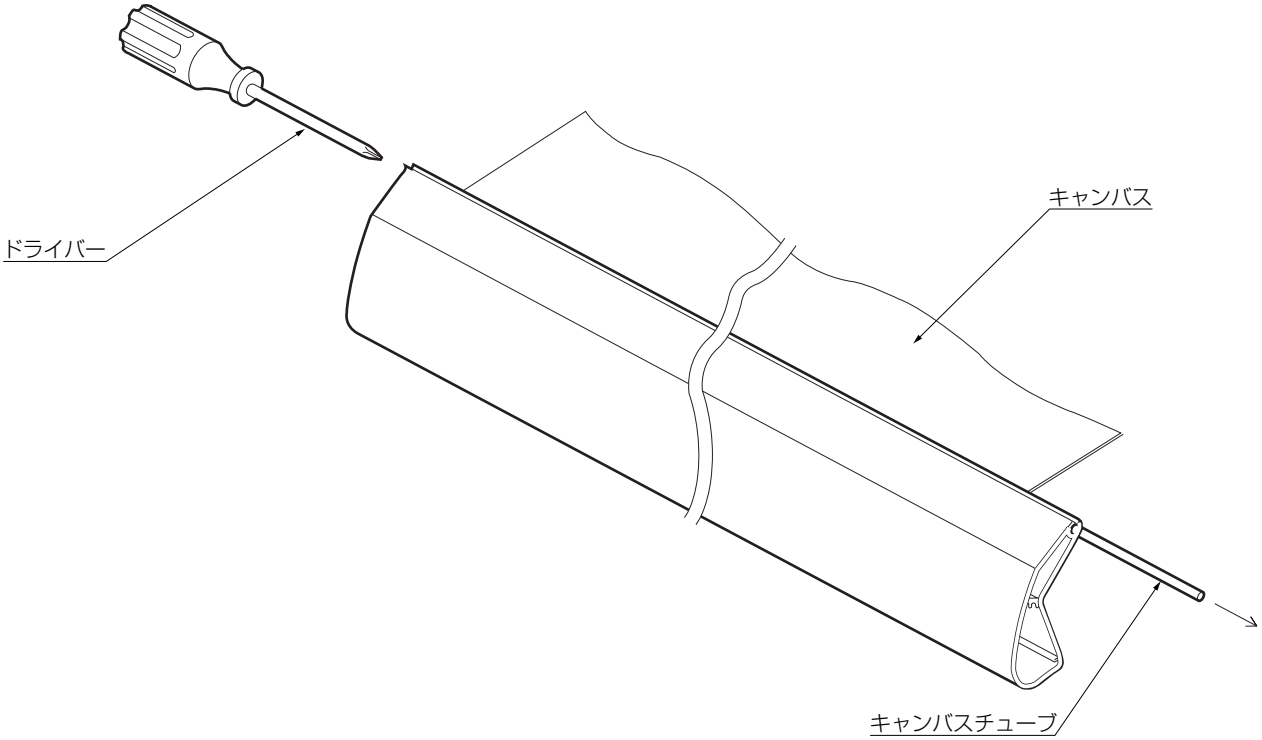
●ロールを結んだひも（又はテープ）を外し、前桁のキャップを左右とも外してください。



● 前枠のキャンバス取付け用スリットに入っているプラグと固定ネジを左右とも外します。
● キャンバス固定プラグを引き抜きます。
※ 先のとがった物ではさんで引き抜いてください。

キャンバスの交換



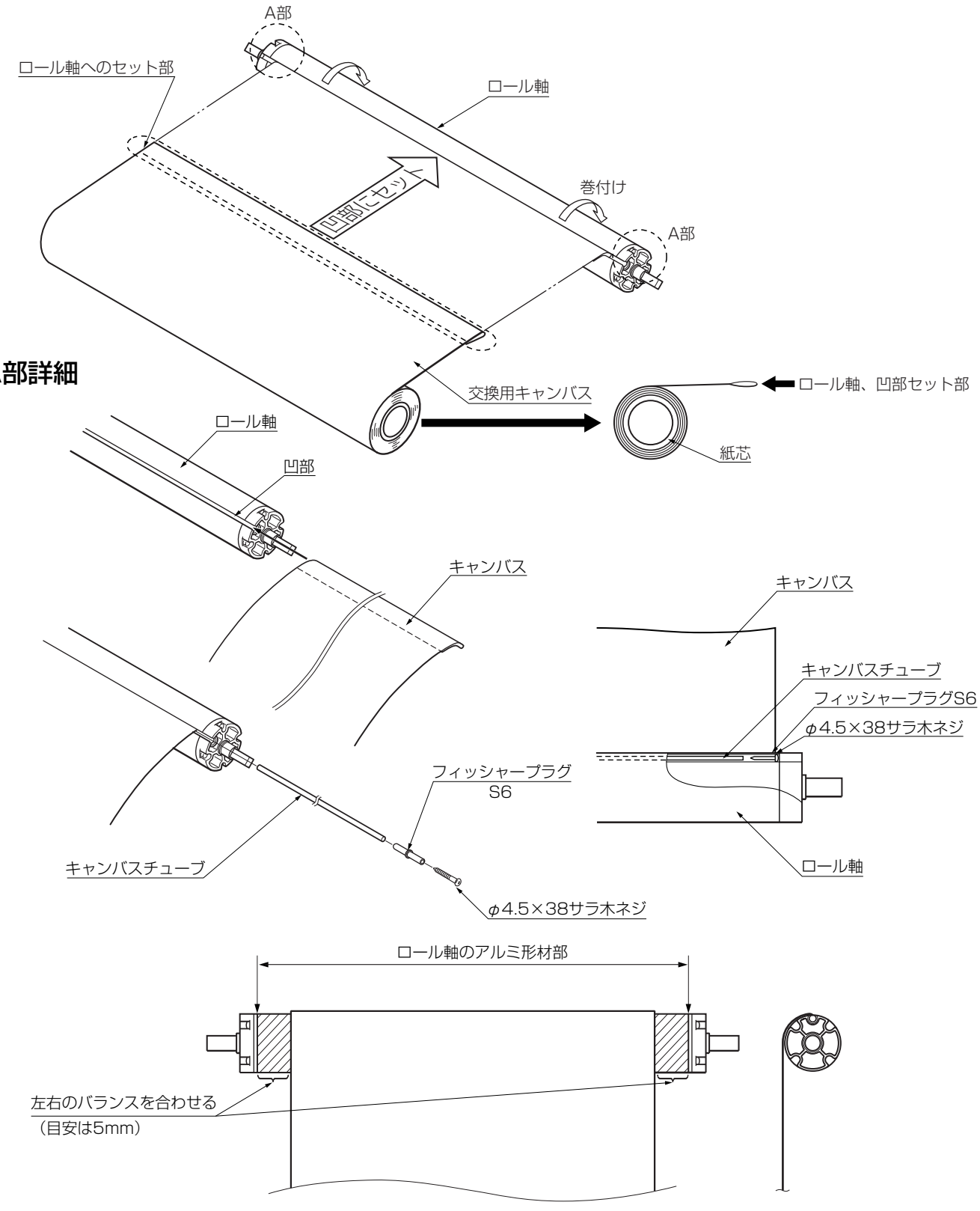


●キャンバスの先端に入っているキャンバスチューブを外します。
※プラスドライバーの様なもので押し出し、反対側から引き抜きます。
●ロール側のキャンバス取付け部も同様に外します。

＜注 意＞

- 取外したキャンバスチューブは、再び使用しますのでなくさないでください。

ロール軸へのキャンバス固定

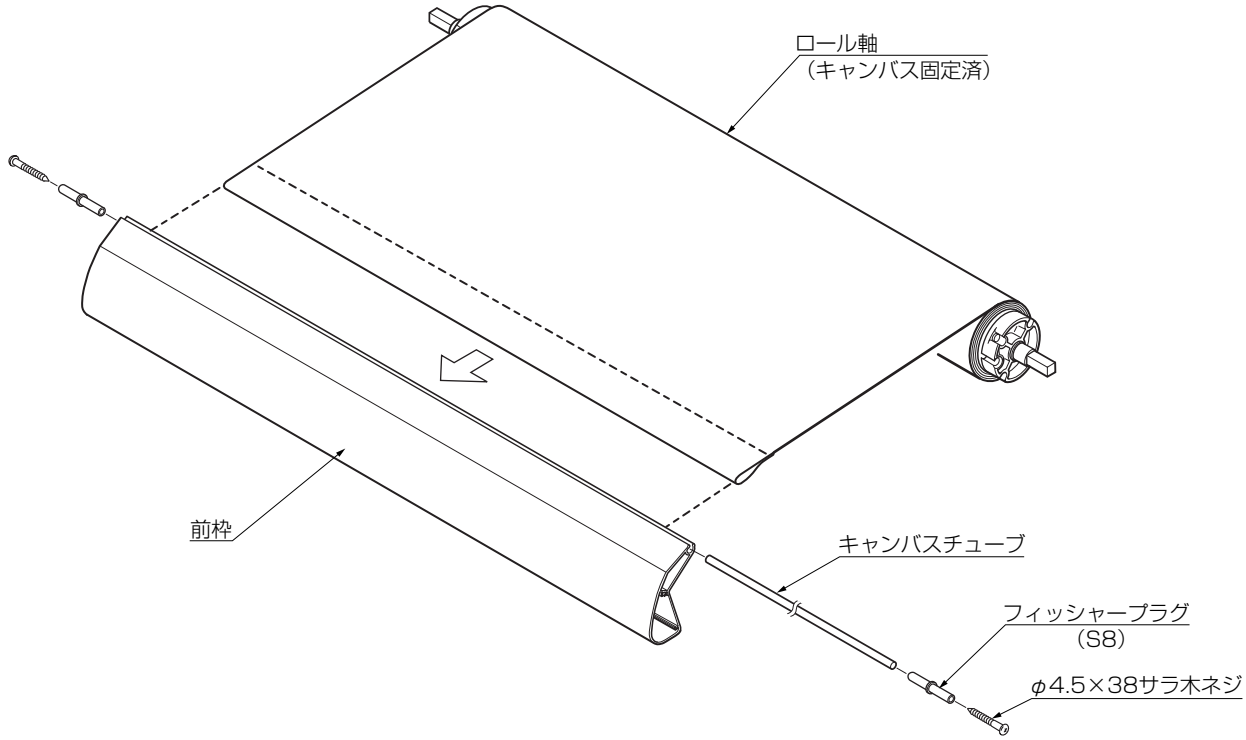


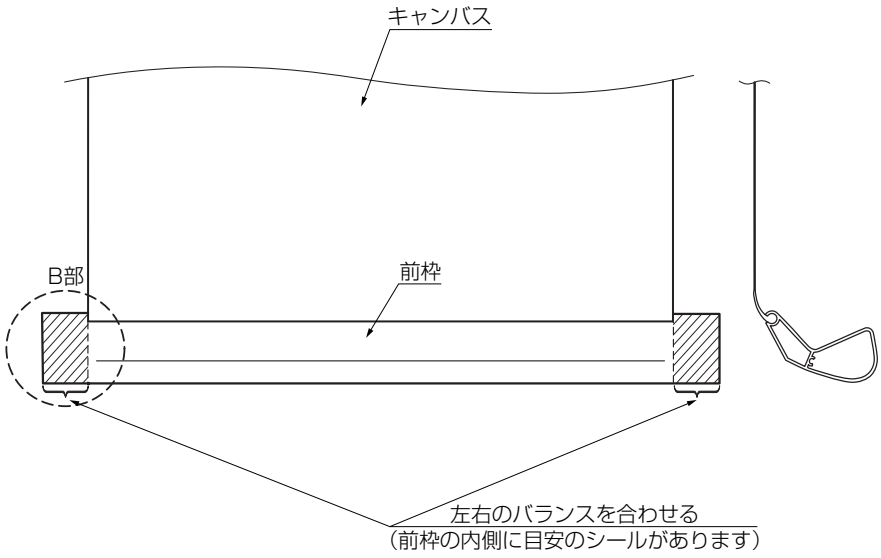
● ロール軸（凹部）にキャンバスを挿入し、キャンバスチューブを通した後固定してください。

<注 意>

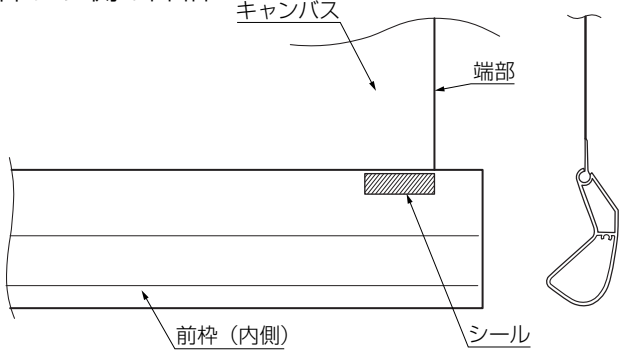
- キャンバスの固定位置は、ロール軸のアルミ形材部に対し、左右均等になるよう調整してください。
- フィッシャープラグは、ロール軸側（S6）と前枠側（S8）でサイズが異なりますので、確認ください。

前枠へのキャンバス固定





B部ウラ側の詳細

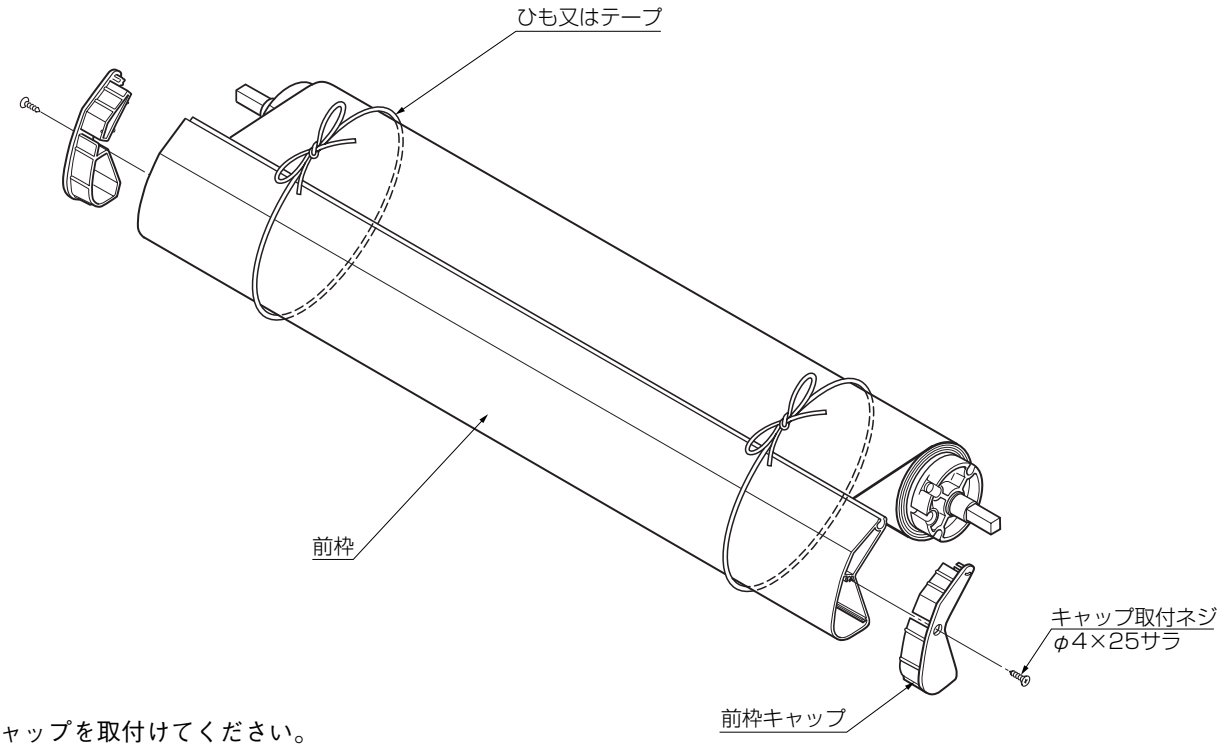


● 前枠(凹部)にキャンバスを挿入し、キャンバスチューブを通した後固定してください。

<注 意>

● キャンバスの固定位置は、前枠に対し左右均等になるように調整してください。

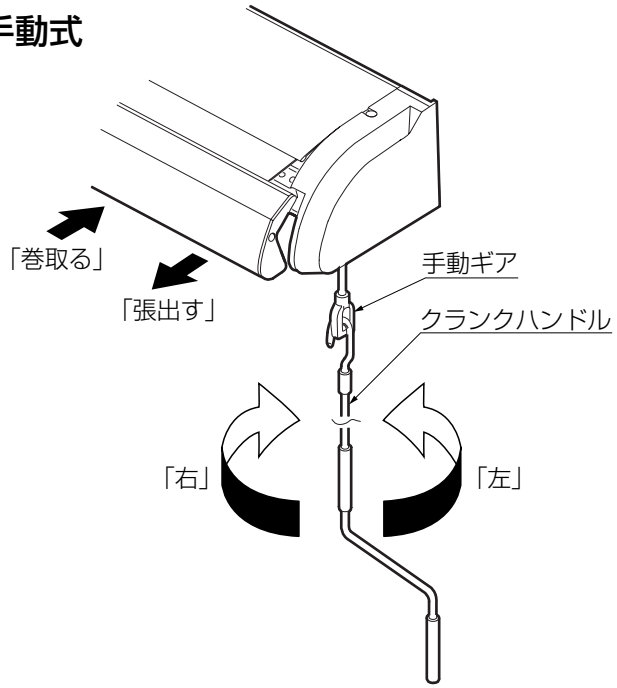
前枠へのキャンバス固定 つづき



- 前枠にキャップを取付けてください。
- 前枠とロール軸をひも、又はテープ等で結んでください。
- 本体への取付けは「5.キャンバス本体の取付け」に戻り行ってください。

7. 操作方法

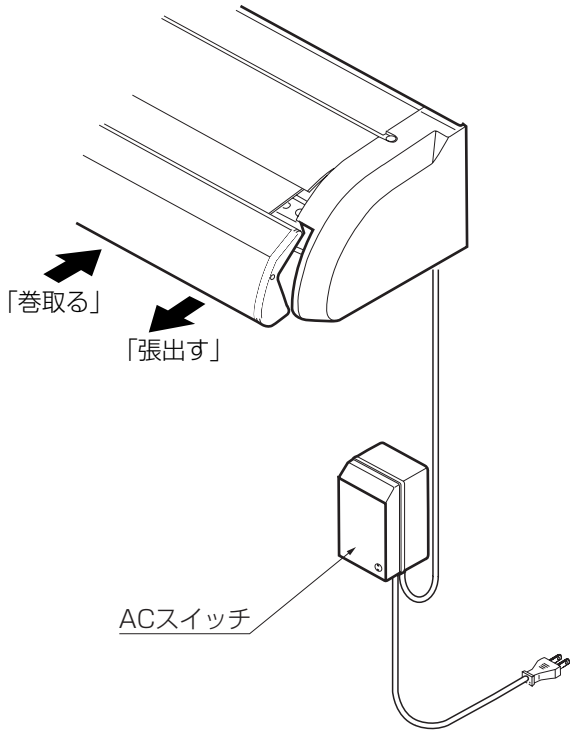
手動式

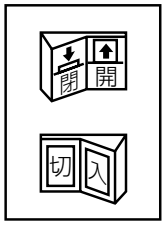
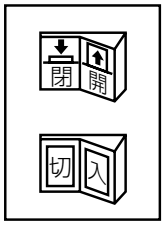
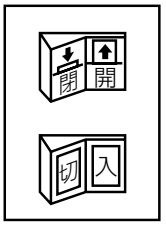
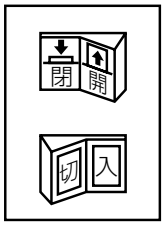
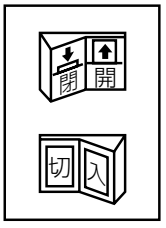
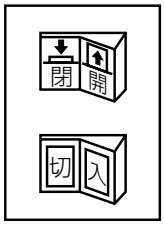


手動ギアにクランクハンドルを掛けて回してください。

張出す・・・「左」にまわしてください。
巻取る・・・「右」にまわしてください。

AC電動式［操作方式：ACスイッチタイプ］

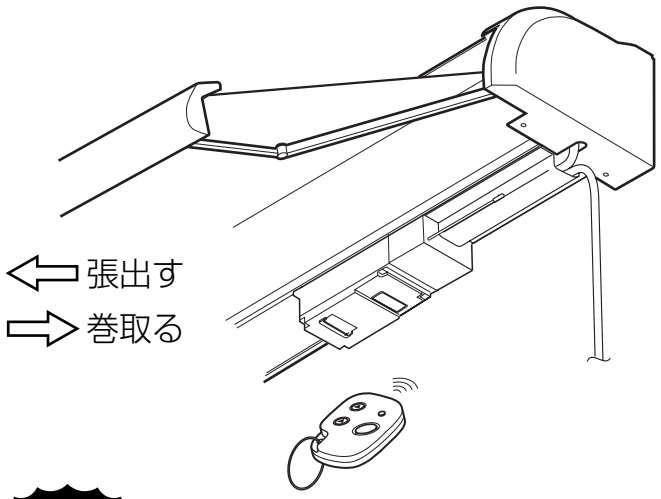


張出す場合	巻取る場合
①［閉/開］スイッチを［開］にしてください。 	①［閉/開］スイッチを［閉］にしてください。 
②［切/入］スイッチを［入］にしてください。 	②［切/入］スイッチを［入］にしてください。 
途中停止させる時は、［切/入］スイッチを［切］にしてください。 	途中停止させる時は、［切/入］スイッチを［切］にしてください。 

ご注意

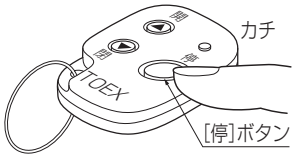
- 作動中に逆方向への「閉/開」スイッチの操作はおやめください。
  「切/入」スイッチを「切」にして一度停止させてから操作をしてください。
- キャンバスは所定の位置まで張出した状態でご使用ください。

AC電動式 [操作方式：リモコンタイプ]



張出す場合	巻取る場合
①[開]ボタンを２回押してください。（ダブルクリック）	①[閉]ボタンを２回押してください。（ダブルクリック）

途中停止させる時は、[停]ボタンを押してください。（1回）



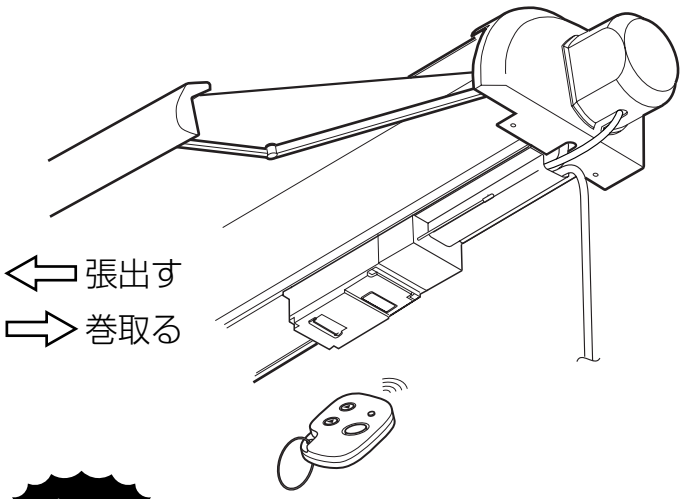
ご注意

- 「開または閉」ボタンを2回押す間隔は2秒以内で行ってください。
- 安全上「停」ボタンに限り1回押すだけで送信されるようになっています。
- キャンバスは所定の位置まで張出した状態でご使用ください。

DC電動式 [操作方式：リモコンタイプ]

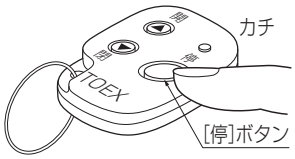
[お願い]

●ソーラータイプでの一日の標準動作回数は5往復が目安です。
一日の必要動作回数が平均5回を越える場合はトランスをご利用ください。
別売品⇒[電源セット(トランス用35W)・・・LPT85/電源セット(トランス用60W)・・・LPT86]



張出す場合	巻取る場合
①[開]ボタンを２回押してください。（ダブルクリック）	①[閉]ボタンを２回押してください。（ダブルクリック）

途中停止させる時は、[停]ボタンを押してください。（1回）



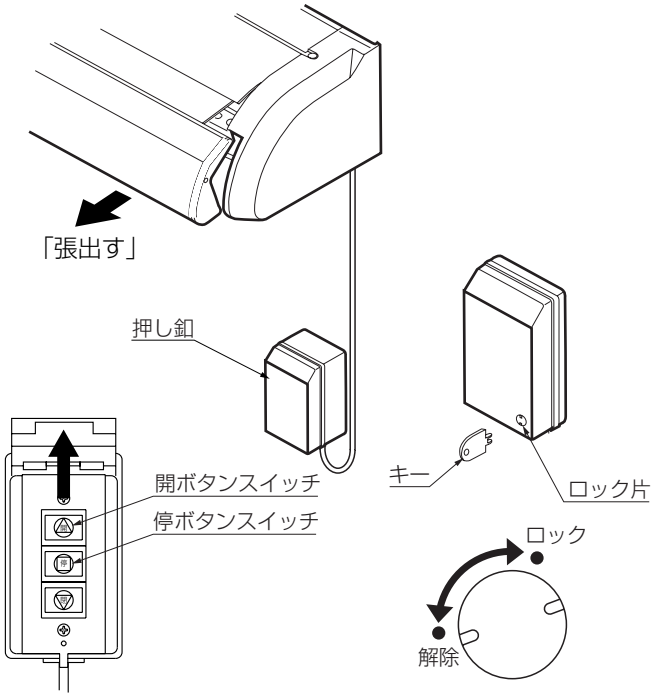
ご注意

- 「開または閉」ボタンを2回押す間隔は2秒以内で行ってください。
- 安全上「停」ボタンに限り1回押すだけで送信されるようになっています。
- キャンバスは所定の位置まで張出した状態でご使用ください。

押し釦(オプション)の操作

別売り品で押し釦をお求め頂いたお客様は、
リモコン送信器とは別に開閉操作ができます。

(1)キャンバスを張出すとき。

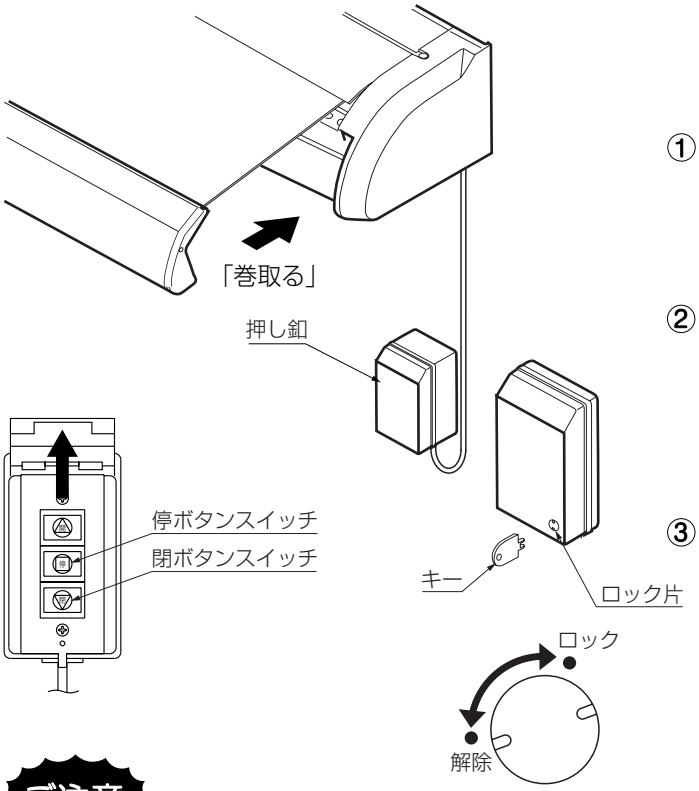


① 付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

② 開ボタンスイッチを押してください。
・途中で停止させるときは、停ボタンスイッチを押します。

③ カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

(2)キャンバスを巻取るとき。



① 付属のキーをロック片に差し込み、左にまわしてカバーを開けます。

② 閉ボタンスイッチを押してください。
・途中で停止させるときは、停ボタンスイッチを押します。

③ カバーを閉じ、付属のキーをロック片に差し込み、右にまわしてカバーをロックします。

ご注意

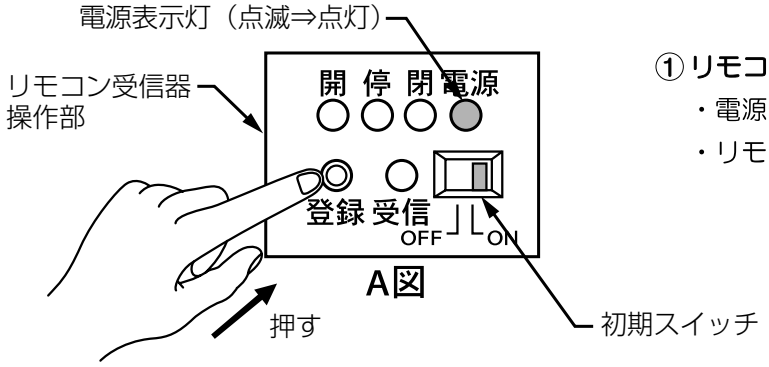
•作動中に逆方向への「開」または「閉」ボタンスイッチの操作はおやめください。
「停」ボタンスイッチを一度押してから、次のボタンスイッチを押してください。

リモコン送信器(オプション)の追加登録

[お願い]

●別売り品のリモコン送信器をお求め頂いたお客様は「追加登録」をしてください。

リモコン送信器を増やす場合、初期スイッチは「ON」の状態で登録してください。

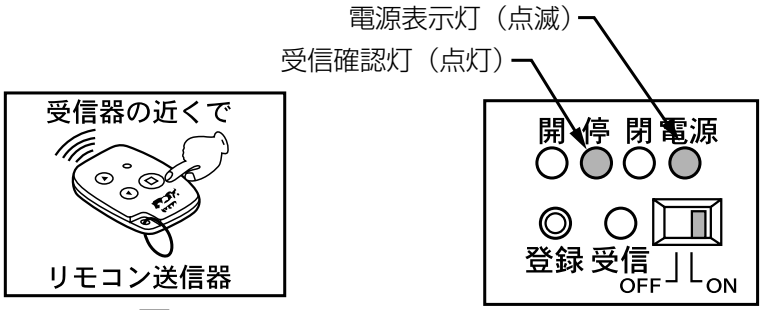


A図

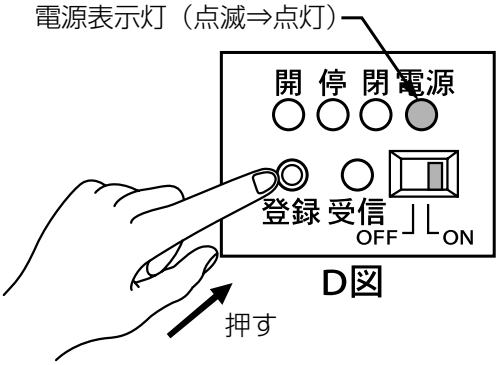
①リモコン受信器の登録スイッチを押します。(A図参照)

・電源表示灯が点滅(緑色)します。(A図参照)

・リモコン送信器は、最大16個が「登録可能」です。



B図　C図



D図

②リモコン受信器の近くで、登録するリモコン送信器の「停」ボタンを押します。(B図参照)

・リモコン受信器の受信確認灯「停」が点灯(赤色)し、送信器登録が完了します。(C図参照)

③リモコン送信器の登録完了後、リモコン受信器の登録スイッチを押して登録または電源表示が「点灯」に変わるまで待ちます。(D図参照)

・電源表示が「点灯」になり、受信器登録が完了します。

ご注意

•リモコン送信器を増やす場合、初期スイッチは絶対に動かさないでください(「ON」側のままで固定)。「OFF」にすると、登録がすべて抹消され、リモコン受信器での操作はできなくなります。受信器への登録は、必ず電源表示が「点滅している1分間」に操作してください。

8. 施工後の確認項目

施工後下記の問題がないか、確認してください。

このようなとき	適用	原　因	処　置
手動(クランクハンドル)操作で作動しない	手	開閉の範囲に障害物がありませんか。	障害物を取り除いてください。
スイッチ操作しても作動しない	AC/ス	配電盤等のブレーカーがOFFになっていませんか。	ブレーカーをONにする。
		停電ではありませんか。	復旧するまでお待ちください。
		本体の近くに障害物がありませんか。	スイッチを「切」、障害物を取り除いてください。
		頻繁の操作をしましたか。	モーターの安全装置が作動します。15分程度休ませてください。
リモコン操作しても作動しない	AC/リ DC/ソ DC/ト	リモコン送信器の電池が消耗していませんか。（動作表示灯が点灯していますか。）	新しい電池に交換してください。（リモコン送信器取説参照）
		リモコン送信器の押しボタンを０.３秒以上押していますか。	必ず０.３秒以上押してください。（リモコン送信器取説参照）
		２台以上のリモコン送信器から同時に発信していませんか。	同時に発信しないでください。
		操作位置がアンテナから遠すぎませんか。	１０m以内で操作してください。
		リモコン送信器が受信器に登録されていない。	リモコン送信器を登録してください。（42ページ参照）
		コントローラーの電源が、OFFになっていませんか。	コントローラーの電源を、ONにしてください。（21、27ページ参照）
	AC/リ	頻繁に操作をしましたか。	モーターの安全装置が作動します。１５分程度休ませてください。
ソーラータイプで作動しない或いは、途中で止まってしまう	DC/ソ	バッテリーの電力不足	日照不足で電力不足の可能性があります。晴天下で様子を見てください。
所定の可動範囲で正しく、動かない	AC/ス AC/リ DC/ソ DC/ト	リミッターの調整に問題がある。	キャンバスの調整を確認ください。（26～28ページ参照）

※適用の説明

●手・・・手動式　●AC/ス・・・AC電動式のスイッチタイプ　●AC/リ・・・AC電動式のリモコンタイプ

●DC/ソ・・・DC電動式のソーラー仕様　●DC/ト・・・DC電動式のトランス仕様

自然が未来

TOEX 東洋エクステリア

工事店様へ

●みだりに改造、変更はしないでください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

施主様へ

●月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらしたやわらかいぞうきんで拭き取ってください。
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード
E091

200002A
200003B